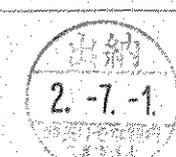


○	調査研究費	研修費	広報費	広聴費
	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

令和 2 年度

久喜市

納付書兼領収書						
納 入 者	埼玉県久喜市下早見 8 5 - 3					
	市民の政治を進める会 様					
会計	01 一般会計					
款 20	項 05	目 03		節 05	細節 01	細々節 01
金額	25,740 円					
内 容	タブレット通信費議員負担金(4月分から6月分) 市民の政治を進める会					
担 当 課	140100 議会総務課					
納入期限	令和 2 年 7 月 10 日					
納入場所	久喜市指定金融機関・収納代理金融機関 久喜市役所・総合支所					
上記の金額を納入します。 令和 年 月 日						
上記のとおり領収しました。					領収日付印	
						

¥25740 N13  
(納入者保管)

添付書類	
	「令和2年度タブレット通信費 支払書に付いた」
備考	

久議第 18 号  
令和2年 4月 3日

市民の政治を進める会  
代表 猪 股 和 雄 様

久喜市議会議長 上 條 哲 弘



令和2年度タブレット通信費支払い額について

標記の件について、下記のとおりお知らせいたします。

記

支払総額 102,960円 (令和2年4月から令和3年3月分 3人)  
【積算根拠 5,720円×1/2×12ヶ月×3人】

期別支払額

通信費 (令和2年4月から令和2年6月分 3人)

支払い額 25,740円

支払期限 令和2年6月30日

通信費 (令和2年7月から令和2年9月分 3人)

支払い額 25,740円

支払期限 令和2年9月30日

通信費 (令和2年10月から令和2年12月分 3人)

支払い額 25,740円

支払期限 令和2年12月28日

通信費 (令和3年1月から令和3年3月分 3人)

支払い額 25,740円

支払期限 令和3年3月31日

※期別納付書は後日、経理責任者にお渡しいたします。

調査研究費	研修費	広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	○資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

市民の政治と申の会様 2020年 7 月 13 日

★ 900.00

但ペンフレット「今も採作食品」「余筆のりホサナ」  
上記正に領収いたしました「園反子租4等食品」  
1冊300円×3

内 訳

税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等
税率	金額(税抜・税込)
%	消費税額等

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田1-9-14  
アーバンビルズ早稲田207

特定非営利活動法人 日本消費者連盟

代表運営委員 大野 和 豊

ニ7ヨ ウケ1048

添付書類	
備考	

調査研究費	研修費	○ 広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

市民の政治を進める会 様

令和 2 年 7 月 18 日

¥ 18,000.-

但し「声と眼」第594号 1000枚印刷代  
上記の金額正に領収いたしました

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・伝票  
カレンダー その他各種印刷

**アイザワ印刷**

代表 會 澤 誠

〒349-1116 埼玉県久喜市島川97番地2  
TEL 0480-52-5663  
FAX 0480-55-1216

収 入  
印 紙

扱 者 印

添付書類

「声と眼」第594号

備考

久喜市議会議員  
いのまた和雄

# 声と眼

久喜市議会／市民の政治を進める会



ホームページ

〒346-0011 久喜市青毛1-4-10

電話 090-3547-1240

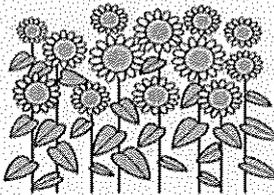
FAX 0480-23-2471

mail: tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

## 新型コロナ対策、追加補正予算6億円

久喜市では5月以降、4回の補正予算が組まれました。一般会計当初予算 541億8200万円に対し、これまでの追加補正額は177億4011万円で、一般会計は総額 719億2211万円に膨らみました。新型コロナ対策事業費は合計 176億7451万円で、その内の約154億円が1人10万円の定額給付金に充てられました。

7月2日の市議会最終日に可決された補正予算(第4号)は新型コロナ対策を中心に6億4343万円が計上されました。



おもな事業は、◆ひとり親で児童扶養手当受給世帯に5万円(第2子以降に3万円加算)の臨時特別給付金 対象約1400人 1億2338万円 ◆小中学校と幼稚園に感染症対策の備品・衛生用品を購入 8900万円 ◆小中学校に教育活動支援員など臨時職員を配置 7362万円 ◆教員の事務負担軽減のためにスクールサポートスタッフを配置 1614万円 ◆高齢者施設に感染症対策の衛生用品等を配布 111万円 ◆障害児の放課後デイサービス利用者負担金を補助 168万円。これらの内1億7908万円が国の補助金です。

市の独自事業では、◇特別定額給付金の対象にならない4月28日以降に生まれた子どもに、久喜市商工会発行の商品券一律5万円を給付 3311万円 ◇新型コロナの影響で売り上げが大幅に減少した中小企業・小規模事業者に家賃の一部を補助 1220件分 2億5237万円 ◇市内の病院、診療所等の医療機関に感

## 6月市議会・全議案と各会派の賛否

7月2日 議案採決の結果

市無共公政新  
会産明  
民派党党策政

○賛成 ×反対 ▲退席 ■否決

一般会計補正予算(特別給付金・子育て世帯給付金)	○	○	○	○	○	○	○
国保会計補正予算(コロナ感染者に傷病手当)	○	○	○	○	○	○	○
市税条例の改正(ひとり親家庭への所得控除)	○	○	○	○	○	○	○
都市計画税条例の改正(条文整理)	○	○	○	○	○	○	○
国保税条例の改正(税軽減額の引き上げ)	○	○	○	○	○	○	○
新型コロナ対策事業基金の新設	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療条例の改正(傷病手当の支給)	○	○	○	○	○	○	○
国保条例の改正(傷病手当の支給)	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(新型コロナ対策事業)	○	○	○	○	○	○	○
介護保険会計補正予算(低所得層の保険料軽減)	○	○	○	○	○	○	○
市税条例の改正(徴収猶予の手続き)	○	○	○	○	○	○	○
都市計画税条例の改正(条文整理)	○	○	○	○	○	○	○
介護保険条例の改正(低所得層の保険料軽減)	○	○	○	○	○	○	○
手数料条例改正(住宅エネルギー性能証明書)	○	○	○	○	○	○	○
東鷲宮駅周辺の地区計画の変更	○	○	○	○	○	○	○
埼玉県市町村事務組合の構成団体変更	○	○	○	○	○	○	○
監査委員の選任(斉藤広子氏)	○	○	○	▲	○	○	○
一般会計補正予算(コロナ対策基金積立て)	○	○	○	○	○	○	○
市長等の給与減額条例	○	○	○	○	○	○	○
小中学校の区内通信ネットワーク工事契約	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算(コロナ対策事業)	○	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員の選任(資産税課長)	○	○	○	○	○	○	○

### 議員提出議案・全会派の共同提案

市議会委員会条例の改正(所管事務の変更)	○	○	○	○	○	○	○
水道料金の減免を求める決議	○	○	○	○	○	○	○
土屋小児病院に対する支援を求める決議	○	○	○	○	○	○	○

### 議員提出議案 ◎提案した会派

議員報酬減額【修正案】(10%・3か月)	◎	○	○	○	○	○	×
△議員報酬減額【原案】(50%・1か月)	○	○	○	○	○	○	◎

《「修正部分を除いた一部」についてを採決》

### 議員提出・決議 ◎提案した会派

■エッセンシャルワーカーに対する敬意と感謝	×	×	○	×	×	○	◎
-----------------------	---	---	---	---	---	---	---

### 議員提出・国への意見書 ◎提案した会派

■東京高検黒川検事長の定年延長撤回	○	○	◎	×	×	×	×
住居確保・維持対策の充実を求める	◎	○	○	○	○	○	×
雇用調整助成金の改善拡充を求める	◎	○	○	○	○	○	○
■憲法改正の推進(緊急事態条項)を求める	×	×	×	×	×	×	◎

染症対策の衛生用品等を配布 770万円 ◇避難所等の感染症対策の防災備蓄品を整備 567万円、などです。これらの事業費の財源には、大部分が国の第2次補正予算の地方創生臨時交付金が充てられる見込みです。



★新設が提出した「エッセンシャルワーカーに対する敬意と感謝の決議」の案文は、東京都議会の決議をまねて「エッセンシャルワーカーの負担を軽減し生命と健康を守る」の最も肝心な結論を削除したのはなぜ?★

郵送をご希望の方、また『知り合いにも送ってあげてほしい』という人はご連絡ください。

## 6月定例市議会

いのまた市議の一般質問  2

## 子どもの受動喫煙防止のために

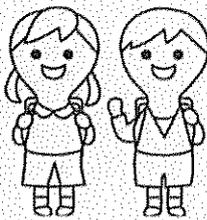
厚労省の2014年の調査では、中学生の喫煙経験率が5%を超えるとされました。久喜市の小中学生の実態は、教育長から小学6年生で0.5%、中学3年生は0.1%という調査結果が明らかにされました。学校では小学5・6年生と中学生の保健や病気の予防の学習で禁煙教育を推進しています。一方で児童生徒に対する調査では「タバコの煙が気になったことがある」という回答が78%にのぼったことも示されました。子どもの受動喫煙の防止が大きな課題です。

健康増進法で公共施設や飲食店が原則禁煙となり、子どもたちへの受動喫煙の機会が減ってきています。今後問題になってくるのは、家庭での保護者からの受動喫煙です。

熊谷市では2007年から毎年、小学4年生の希望者に《尿中コチニン検査》を公費負担で実施し、高い値が出た場合は家庭に警告文を送っています。10年前には約6割の子どもでコチニンが検出されて、中には1日2～3本の喫煙と同程度の濃度の子どもがいたことがわかりました。2018年にはコチニンが検出された子どもは12%にまで減少し、家庭での受動喫煙の防止に大きな効果を上げています。千葉市、君津市、海老名市、太田市などでも小中学生を対象にした尿中コチニン検査を実施しています。

久喜市でも小中学生（たとえば6年生）の希望者に、公費で尿中コチニン検査を実施し、検査結果を家庭に通知することによって、保護者からの受動喫煙の防止に役立てるよう提案しました。

これに対する健康子ども未来部長の答弁は驚くほど後ろ向きなものでした。『他市の実施状況や効果、課題を調査していく』『検査後の体制を整える必要がある』『フォローの体制ができないと実施できない』『医師会の意見も聞いてみたい』『校医にも相談させていただく』『校医の前に教育委員会と調整しなければならぬ』等々等々…。子どもたちの受動喫煙防止に効果があることは明らかですから、久喜市でも「実施する」方針を固めた上で、フォローの体制を

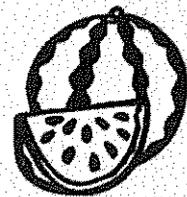


作っていくべきです。問題を先送りして言い訳だけを繰り返すのはお役人の責任放棄に他なりません。

何度も質問を応酬した結果、部長も『尿中コチニン検査による受動喫煙防止の効果は期待できる』という有効性を認めざるを得ませんでした。今後、教育委員会や校医とどういったフォローをしていったらいいかを相談することについて、『そのように進めていく』と答弁しました。

## 「感染症」を災害に位置づけるべき

新型コロナウイルス感染症の拡大に対して、多くの自治体では「対策本部」を設置して対応策を推進してきました。久喜市でも2015年に策定された「新型インフルエンザ等対策行動計画」に基づいて対策本部が設置されました。他の災害、たとえば地震や水害、大規模事故などでは、「地域防災計画」に基づいて、久喜市災害対策本部が設置されます。しかし感染症対策については災害対策とは別に、個別の行動計画で対応しています。本来なら新型コロナのような事態も、地域防災計画の中に健康危機災害として位置づけることで、もっと機動的な対応を図ることができるのではないのでしょうか。行政各課や外部の関係機関との連携、市民への情報提供や協働を進めるために、久喜市地域防災計画の見直しを進めて、「健康危機災害・感染症対策」として位置づけるように提言しました。



市長が『多重災害の発生も予想されるので、現在の対策計画の位置づけについて検証する必要がある。今後の新型コロナ感染症の経過を踏まえ、検討していきたい』という考えを明らかにしました。

また、感染症災害を「災害見舞金支給条例」の対象に加えることも提案しましたが、市は『その考えはない』と答弁しました。

## 同性パートナーシップ制度の導入へ

久喜市は同性パートナーシップ制度について、今年度に市民意識調査を実施して導入を決定していく方針です。今後の取り組み方針を明らかにするよう求めました。総務部長が『調査項目について関係者の意見を聞いた上で、1000人程度に意識調査を行い、今年度中に調査結果をとりまとめたい。市民への啓発の進め方や当事者の生きづらさの解消に向け、寄り添った取り組みを検討していく』と答弁しました。

★コチニンはニコチンが体内で分解されてくる。尿中コチニン検査で子どもたちの受動喫煙を調べることができ、今後、引き続き子どもの尿中コチニン検査の実施を求めていきたい。★

調査研究費	研修費	<input type="radio"/> 広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

市民の政治をすすめる会 様

令和 2 年 8 月 / 日

¥ 18,000.-

但し 声と眼 第595号 5,000枚印刷  
上記の金額正に領収いたしました

収 入  
印 紙

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・伝票  
カレンダー その他各種印刷

**アイザワ印刷**

代 表 會 議 印

〒349-1116 埼玉県久喜市島川97番地2  
TEL 0480-52-5663  
FAX 0480-55-1216

扱 者 印

添付書類	声と眼 第595号
備考	

久喜市議会議員

いのまた和雄

# 声と眼

久喜市議会／市民の政治を進める会



ホームページ

〒346-0011 久喜市青毛1-4-10

電話 090-3547-1240

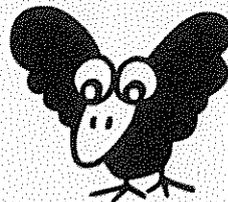
FAX 0480-23-2471

mail: tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

## 「理科大跡地 公共施設には使わない」

市は東京理科大跡地校舎の活用計画について検討してきましたが、7月になって、『公共施設には使わない』方針を決定し発表しました。

前市長が策定した生涯学習センター・子育て支援センターとして整備するという計画に対して、梅田市長が専門学校や市民レストランなどの収益事業を公約して全面的見直しを打ち出しました。しかし昨年11月議会では、市長が計画を強引に進めようとしたのに対して修正案が可決されたため、市長は民間収益事業の実現可能性調査をコンサルタントに委託しました。2月に出された調査報告によると、民間収益事業は困難、企業参画意向調査も否定的で、梅田市長の民間活用方針は断念に追い込まれていました。



校舎そのものの老朽化も進んでいて、当初計画していた生涯学習センターなどへの活用もむずかしいという結論です。これまで老朽校舎の維持管理に年間6300万円もかけながら検討に時間を空費して、今や使い途のない“負の遺産”と化しています。2年前に市民アンケートなどを踏まえて策定された理科大跡地活用計画は、すべて「白紙」に戻ってしまい、今後、建物の取り壊しや、跡地の活用方針を早急に検討していかなければなりません。

## 鷺宮支所は生涯学習センターに?

現在、理科大跡地校舎には市教育委員会(教育部)を置いています。来年度に鷺宮支所の2・3階に移転させる予定です。また校舎の一部に設置する計

## 「憲法に緊急事態条項を」意見書を否決

6月市議会に新政久喜が「国会で憲法改正議論の推進を求める意見書」を提出しました。提案した平澤議員は、コロナ感染症が拡大する中で、強制的にイベントを中止させたり店を休業させたりできなかったのは、憲法に「緊急事態条項」がないためであり、『日本国憲法は欠陥憲法である』として、緊急事態条項を盛り込むために憲法を改正しよう主張しました。



4月7日に発令された緊急事態宣言に、ほとんどの国民が自発的に協力してきました。日本では国家が直接人権を制限する強制的権力を持つべきではありません。新型コロナウイルス感染症に便乗して憲法改正を叫ぶのはコロナ禍の政治利用に他なりません。結局、新政の8名以外の全議員が反対して否決しました。

画だった《生涯学習センター》も、鷺宮支所の4・5階に開設する方針も明らかにされました。

将来は鷺宮支所の建物全体を生涯学習センターにしていく考えです。その際には、現在は鷺宮支所の2階に置かれている上下水道部と来年に移転する教育部はさらに他へ移動することになります。

## 市長が唐突に「新庁舎建設」に言及

市内の多くの公共施設が老朽化しており、人口減も避けられませんから、長期的に公共施設の統廃合は必須の課題です。市では現在すべての公共施設の再配置計画の策定に取りかかっています。これらの問題を、久喜市の市役所本庁舎や各総合支所、その他の公共施設すべてを含めた統廃合、行政機能の集約化とからめて検討していく方針です。

6月議会の理科大跡地に関する答弁の中で、市長が唐突に『10年後までに市役所新庁舎の建設』を表明しました。現在、本庁舎が狭く各部が市内各所に分散配置されていて機能的に問題が指摘されていて、新庁舎の整備は長期的な重要課題であることは間違いありません。しかし新庁舎の建設についてはこれまで議会での議論も不十分で市民のコンセンサスもなく、市の基本計画でも検討されたことはありません。市長選挙でもまったく触れていないのに、他の質問のついでにいきなり持ち出すやり方はフェアではありません。今後、市民意識調査などをふまえて慎重に検討を進めるべきではないでしょうか。



# 政策審議機関の女性比率38% 委員の固定化や高齢化も

## 久喜市の政策審議機関等と、委員構成の調査 (2020年6月現在)

No.	機関名	選任 任期年	定数	性別			公務	年齢構成							
				男	女	比率		20代	30代	40代	50代	60代	70代		
1	教育委員会		4	5	3	2				1	3	1			
2	選挙管理委員会	18年06月	4	4	4	0	▼					1	1	3	
3	監査委員	20年06月	4	2	1	1					1	1			
4	公平委員会	18年06月	4	3	2	1						1	1	2	
5	農業委員会	19年07月	3	19	19	0	▼			1		8	10		
6	固定資産評価審査委員会	19年05月	3	4	2	2						1	3		
7	行政不服審査会	18年07月	2	4	2	2		×		2	2				
8	特別報酬等審議会	未設置						★							
9	公務災害補償認定委員会	20年02月	3	5	3	2		×		1	2	2			
10	公務災害補償審査会	未設置						×							
11	新市基本計画推進協議会	未設置						★							
12	総合振興計画審議会	未設置						★							
13	公共交通検討委員会	未設置						★							
14	行政改革推進委員会	18年08月	2	13	8	5	4		1	3	2	6	1		
15	行政評価委員会	19年11月	2	8	4	4	3			1	6	1			
16	指定管理者候補者選定委員会	未設置						×							
17	男女共同参画審議会	19年01月	3	10	4	6	3			3		4	3		
18	都市宣言検討委員会	未設置						★							
19	情報公開・個人情報保護審査会	18年07月	2	5	3	2	2			2	2	1			
20	情報公開・個人情報保護運営審議会	18年07月	2	10	6	4	3			1	3	5	1		
21	自治基本条例推進委員会	19年11月	2	12	8	4	5					6	6		
22	交通安全対策会議	未設置						×							
23	自転車等駐車対策協議会	未設置						★							
24	青少年問題協議会	18年08月	2	15	9	6	5			2	2	3	3		
25	文化会館運営委員会	未設置						★							
26	地域公共交通会議	19年05月	2	25	16	9	8		1	5	8	6	5		
27	いじめ問題再調査委員会	未設置						×							
28	防災会議	10年10月		44	36	9	▼	×				4	2		
29	国民保護協議会	19年02月	2	42	36	6	▼	×				1	2	4	
30	環境審議会	20年03月	2	15	8	7	5		1	1		4	9		
31	環境監査委員会	20年03月	2	5	3	2	2					1	4		
32	放置自動車廃棄物判定委員会	未設置						×							
33	ごみ処理検討委員会	未設置						★							
34	ごみ処理施設整備計画検討委員会	19年06月		10	6	4	3					2	2		
35	農業振興協議会	18年10月	2	20	14	6	6				2	10	8		
36	中小企業小規模企業振興会議	19年12月	2	15	9	6	6			5	5	3	2		
37	健康福祉推進委員会	18年11月	2	10	6	4	3			2	3	2	3		
38	民生委員推薦会	19年07月	3	11	5	6	4			3	1	2	5		
39	福祉オンブズパーソン	19年11月	2	2	2	0	▼	×				2			
40	障害支援区分認定審査会	20年04月	2	6	3	3	3		1	2	2		1		
41	障害者施策推進協議会	18年11月	2	20	10	10	6		1	4	3	2	7		
42	老人ホーム入所判定委員会	20年04月	2	5	3	2	2			2	3				
43	介護保険運営協議会	3	20	13	7	6	6		1	3		9	7		
44	介護認定審査会	19年04月	3	70	41	29	×		2	19	30	16	3		
45	児童福祉審議会	18年08月	2	15	7	8	5			3	4	4	4		
46	児童館運営委員会	18年08月	2	12	5	7	4		1	1	3	4	3		
47	休日夜間急患診療所運営委員会	20年01月	2	9	6	3	3			1	2	5	1		
48	地域医療推進協議会	19年10月	2	13	9	4	4			1	3	8	1		
49	健康増進・食育推進会議	19年08月	2	20	12	8	12			3	5	4	8		
50	予防接種等健康被害調査委員会	20年04月	2	6	3	3	3			1	1	3	1		
51	国民健康保険運営協議会	18年08月	3	18	9	9	5	▼		2	5	7	4		
52	市営住宅入居者選考委員会	未設置						×							
53	都市計画審議会	18年08月	2	15	10	5	5		2		6	3	4		
54	液状化対策検討委員会	12年05月	6	5	1	▼	×								
55	栗橋駅西面整理審議会	18年05月	5	15	12	3	▼	×			1	5	9		
56	空家対策協議会	20年03月	2	12	10	2	▼	×	1	5	1	2	3		
57	市民の森・緑の公園整備検討委員会	未設置						★							
58	建築審査会	20年04月	2	5	4	1	▼	×		1	1	2	1		
59	しょうぶ会館運営委員会	19年04月	2	10	6	4	×			1	2	4	3		
60	水道事業運営審議会	18年10月	2	15	9	6	5		2		1	5	7		
61	下水道・集落排水事業運営審議会	18年10月	2	15	8	7	5		2			7	6		
62	教育振興基本計画策定委員会	未設置						★							
63	小中学校学区等審議会	19年08月	2	20	14	6	6		1	6	5	5	3		
64	市立幼稚園保育料等検討委員会	18年12月	2	15	5	10	5		1	6	2	5	1		
65	学校給食審議会	未設置						★							
66	障害児就学支援委員会	19年08月	1	20	4	16	×		1	5	7	5	2		
67	幼児教育研究協議会	未設置						★							
68	いじめ問題調査委員会	未設置						×							
69	社会教育委員	未設置						★							
70	生涯学習推進会議	18年09月	2	20	13	7	6			2	2	6	10		
71	内下集会所運営委員会	未設置						×							
72	野久集会所運営委員会	未設置						×							
73	スポーツ推進審議会	20年04月	2	15	10	5	5		2	1	2	3	6		
74	文化財保護審議会	未設置						×							
75	市立図書館協議会	19年04月	2	10	6	4	3			2	3	2	3		
69の政策審議機関の合計 (No. 7~75)				688	425	264	143		1	27	102	132	179	154	
2020年度の比率 (%)					61.8	38.4	20.8		0.1	3.9	14.8	19.2	26.0	22.4	
2019年度の比率 (%)					61.9	38.1	19.3		0.3	3.3	12.8	20.9	29.1	22.0	
2018年度の比率 (%)					61.8	38.2	19.1		0.3	3.1	10.4	25.5	30.3	19.7	
行政委員会と政策審議機関の合計人数 (No. 1~75)				725	456	270	143		1	27	104	136	192	172	
2020年度の比率 (%)					62.9	37.2	19.7		0.1	3.7	14.3	18.8	26.5	23.7	
2019年度の比率 (%)					63.1	36.9	18.4		0.3	3.2	12.6	20.1	29.8	23.0	
2018年度の比率 (%)					63.1	36.9	18.1		0.3	3.0	10.3	24.4	31.8	20.2	



久喜市は女性委員・公募委員の登用率をいずれも30%以上を基準としているが、▼は基準に達していない。★は設置する際には公募する予定。×は「公募に過ぎない」とされている。

昨年と比べて、公募委員の比率はわずかながら上がったものの、女性委員の比率はほとんど変わりませんでした。女性が3割未満の審議会が7つも残っていて、行政委員会では、選挙管理委員会、農業委員会は女性ゼロのままです。若手の登用も進んでいません。

市民参加を進めるために委員の兼任は5以下が基準ですが、4または5つの審議会委員を兼任している人が34人もいて、人選が固定化していることは否定できません。市がもっと積極的に女性や青年層の登用を主導するべきです。久喜市の市民参加の質が問われています。

上の表は、市の各行政委員会と市民生活課で集計した表を、猪股が一部編集しました。

調査研究費	研修費	0	広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費		資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付



領 収 証



市民の政治を進める会 田中勝 様

No 00134

2020年7月31日

¥ 146,300-

上記の金額正に領収いたしました  
但し消費税を含む

領収内訳	売代金		円
	消費税額		



株式会社 中村コミュニケーションズ  
〒346-0111 埼玉県久喜市葛桶町上大崎539-7  
TEL 0480-85-7200 FAX 0480-85-4155



「市民の政治を進める会 田中勝の議会報告書110号 4,000部EP&1代」

添付書類

「田中勝の議会報告書」 冊110号

備考



まいど  
田中勝です

故郷の

母なる大河

利根川

今回の一般質問

令和2年6月17日

- 1 防災対策
  - (1) 避難所の開設と非難指示及び避難方法 2分
  - (2) 災害弱者に対する移動方法 3分
  - (3) 広域避難の移動方法 //
  - 教訓に学ぶ・要望 4分
- 2 複合災害時の避難の在り方 6分
- ◇ 市長提出議案質疑 ◇ 6分～7分

議案36号専決処分の承認求めることについて

- (1) 特別定額給付事業154億4,387万5千円
- ア 給付までの事務作業 イ オンラインが遅れの要因
- ウ マイナンバーカードの普及率とオンラインの申請数
- エ 市長のお願いで混乱

<市政への思いとその原点> 8分

撮影 令和2年7月8日  
国道4号線から上流を撮る

令和2年6月 久喜市議会定例会 会期6月8日～7月2日(25日間)

# 田中勝の議会報告書

平成3年創刊

私の議会活動の原点  
歩いて見て聞いて話してひとつずつ

第110号

定例会毎に年4回発行

令和2年6月議会  
久喜市議会第25号  
市民の政治を進める会  
企画・編集・作成 田中勝  
令和2年7月22日発行

## 1 災害対策

先の2月議会で代表質問で昨年大災害をもたらした台風19号について、久喜市の初動の遅れを指摘。その上、市民目線で捉えた三つの課題問題点について、質問した。しかしながら、答弁は納得できる内容ではない。従って、質疑内容を示し、係る問題点について伺う。

### (1) 避難所の開設と避難指示及び避難方法

質問は…、避難場所と避難指示については、菖蒲地区と栗橋北彩高校で二転三転して混乱を極めた。

この課題をどのように克服するお考えか…、である。対する答弁は…、避難情報の発令前に自主避難に伴う滞在施設として一部の小中学校の体育館などに開設した。その後、荒川の水位上昇により、菖蒲地区に避難準備・高齢者等避難開始を発令するとともに、菖蒲地区の全ての小中学校の校舎を避難所として開設した。また、利根川の水位上昇により、市内全域に避難勧告を発令したものであり「適切な判断」であった。栗橋北彩高校については、地域の皆様の主な避難所になることから、学校と協議し、早めに開設できるように調整する…、である。ここで2点伺う。

#### <二転三転して混乱を極めた>

問ア 避難所の開設については、避難情報の発令前に「一部の小中学校の体育館などに開設した」と示された。だが、菖蒲地区では、朝方は「菖蒲支所」昼頃は「南中」(小林、栢間地区)そして夕方…、荒川の水位上昇により、「菖蒲地区全ての小中学校の校舎を避難所として開設」された。

一方、栗橋北彩高校では、鍵の所在が分からなく、開設が遅れ、避難所の役割を果たせなかった。「二転三転して混乱を極めた」の指摘はここにある。「混乱を極めた」と「適切な判断」の認識は、大きな隔りがある。よって、「適切な判断」と示された根拠をお示し願う。

答(市川市民部長) まず、自主避難の要望に応えるため、地域的バランスを考慮した上で滞在施設を提供した。そして、河川の水位状況に応じた避難情報に伴う避難所の開設を行った。

荒川については、地理的条件から氾濫した場合でも本市に到達するまでの時間があり、まずは影響が大きい菖蒲地区に避難準備・高齢者等避難開始を発令し、菖蒲地区内の拠点避難所である全小中学校の校舎を避難所として開設したものだ。

鍵がないまま…、避難所の役割を果たせないので「適切な判断」はない！

栗橋北彩高等学校については、補助避難所であるため、避難勧告発令時には開設しなかったが、栗橋地区の避難所に多くの方が避難したことから追加で開設を決めたところで判断は適切であったと考える。しかし、校舎の鍵を市で保管しておらず、開設までに時間がかかったことから今後、校舎の鍵を市が事前に預かる方向で協定を見直す協議をしている。

問イ 利根川に水位上昇により、市内全域に避難勧告を発令したもので「適切な判断」と示された。だが、避難勧告が発令されたのは真夜中である。「適切な判断」と示された根拠をお示し願う。

答 記録的な大雨の影響で利根川の水位が深夜にかけて急上昇したことにより、避難準備・高齢者等避難開始の発令が午前1時、避難勧告の発令が午前2時となったが、いずれも想定を超えた水位上昇の状況を踏まえると、適切な判断であったと考える。

再質問 代表質問時の答弁は、必ずしも間違いではない。だが、あまりにも大まか…ざっくり過ぎだ。正確に問題点を捉えると大きな隔りがある。かようなわけで改めて伺ったが…、前と変わりない！もう一度お答え願う。

答 菖蒲地区については、熊谷の観測所が荒川の危険水位に達することから「自主避難したい」という方がいたので、避難所という正式な形ではないが、自主避難するための滞在施設として市役所等を開設した。その後、水位が上がったので、「避難の勧告等準備・高齢者等避難開始を発令」全小中学校を開設…、段階を追って避難所を増やした。



## (2) 災害弱者に対する移動方法

質問は…、地区の避難場所への移動もままならない、交通手段を持たない高齢者や障害者に対する移動方法を、どのようにお考えか…、である。

対する答弁は…、まずは、自主防災組織などの共助組織により、避難所まで避難させていただきよう願います。…、である。ここで伺う。

問 自主防災組織等、共助組織がない場合、どのように避難すれば良いとお考えか。

答 災害時に自力での避難が困難な高齢者や障がいのある方などが、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、要援護者見守り支援事業を実施している。

本事業への登録に当たり、安否確認や避難所までの付き添いなど、希望する支援内容のほか、歩行や移動の可否に関する情報なども申請書に記入いただいている。この情報については、同意を得た上で地域支援者である「行政区長・民生委員・児童委員・自主防災組織の代表者」に提供し、共助による避難支援をお願いしている。また、避難支援が困難な方については、あらかじめ家族や、福祉専門職の方などと避難方法について協議していただくようお願いする。

再質問 福祉の観点で配慮がない。避難弱者に対する方策を改めて考えるべきと考える。いかがか。

答 (戸ヶ崎福祉部長) 公助には限りがある。支援は行政区長・民生児童委員並びに自主防災組織の方々に避難の支援、共助による支援をお願いしてまいる。

なお、共助により支援が難しいような方、なかなか手が回らないようなケースもある。その場合、家族や福祉専門職、例えばケアマネジャーといった方々に、避難方法について、情報を共有いただくことで避難支援がスムーズに運ぶものと考えている。



## (3) 広域避難の移動方法

質問は…、避難勧告が発令された栗橋地区は、過去の災害を鑑みると、広域避難の必要性が生じるものと考えられる。この事案をどのようにお考えか…、である。

対する答弁は…、利根川が決壊した場合、本市のほぼ全域が浸水すると想定されている。

特に栗橋地区は、利根川に接することもあり、進水した場合、水深は深く、浸水継続期間は長くなる。

そのことから、危険を感じた場合、早めの広域避難が必要となる。

夜中にバスで移動ができるのか？ いささか疑問

広域避難は、市が発令する避難情報前に、ひとりひとりが、自分の判断で行うことが必要だ。

車などの移動手段がない方については、市が手配したバスを用いた避難も実施する…、である。

以上を踏まえ、2点伺う。

問ア 当局は市民に対して早めに行動をと求めている。

一方、市の対応は極めて遅い！この矛盾をどのようにお考えか。

答 気象情報などから、災害が発生する危険性が高まった場合、起こり得る災害の種別に応じた避難情報を適切なタイミングで発している。

一方、自然災害においては、市民の皆様が自らの判断で避難行動を取ることが原則となる。

このことから、市民の皆様には、市の情報を待つことなく、気象情報や川の防災情報など自ら情報を取得し、状況に応じて自らの判断で自分の命は自分で守るため、早めの行動をお願いしていることから、矛盾はない。

問イ 移動手段がない方については、市が手配したバスを用いた避難も実施する。と示された。では…伺う。

19号と同様に真夜中に発令しなければならない災害が発生した場合、バスによる移動ができるのか？

答 今後は水位の上昇傾向、上流地点での雨の降り方、降水量予測などを総合的に勘案して判断し、早い段階で避難情報を発令することを考えている。

これにより、暗くなる前に避難所に避難していただくことで、バスによる移動についても問題なく実施できると考えている。

移動方法を考える



## 教訓に学ぶ

## 危機感！ その意識が見えてこない

再質問 19号で学んだ教訓は、危機感を持って初動の迅速な対応である。これは大事なことだ。すなわち、円滑な避難所の開設と避難指示及び避難方法である。これが全て後手に回った対応だった。その危機感、いわゆる台風19号に対しての危機感が欠如していると私は申し上げている。これにどのように危機感を持たれたか。

答 防災担当としては、常に危機感を持っているつもりだ。ただ、今回については、史上最大級ということで、なかなか予測できない部分もあった。そういったことで、様々な課題が見えてきた。その検証をし、その結果に基づき、今後の対応について改善することで、ホームページ・広報・議員に宛て、その改善点をどう行っていくかということを示させて頂いた。

### 要望

15万市民の安心と安全のために  
強い危機感を持って取組んで頂きたい。

住民目線で捉えると、19号に対しての対応は、「全て後手に回った」という私達の思いです。

私のところにも、朝から晩まで「田中、どうする…」というような問合せがありました。私も台風19号については、非常に危機感を持っていました。

台風襲来は、12日でしたが10日あたりから、気象庁の警告に耳を傾けていました。

気象庁は、19号について、発生当時から大きな台風になると早くから警戒を呼びかけていました。そして、進路が明確になると狩野川や伊勢湾クラスの規模と、災害史上に残る名を挙げ、関東以北の地域は警戒を、と、盛んに呼びかけておりました。

狩野川台風は昭和34年9月26日、伊勢湾台風は昭和35年9月26日、1年後の同じ日に発生した大災害です。

私は、当時中学2年と3年生の時でした。遠い昔の出来事ですが、幼いながらも記憶に残ります。

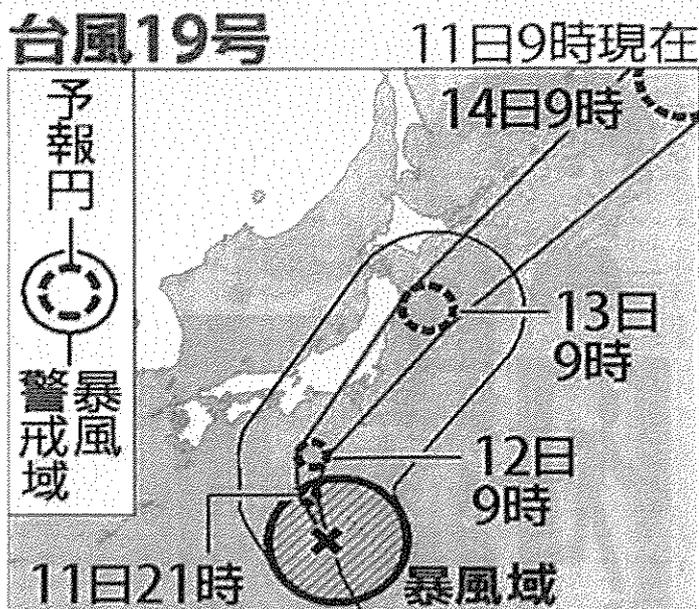
そして更に、社会人になって2年後の東京オリンピックの年で、伊勢湾台風の災害により両親を失った姉妹兄弟と会社の同僚になるなど、衝撃的な出会いを経験しております。

かようなわけで、昨年発生した19号については、特に危機感を抱いていた次第です。話が長くなりましたが、ここで要望します。

この問題の取組は、昨年の11月と2月に続き3度目になります。ですが、答弁から、その意識が見えて参りません。

今後、風雨による大災害は、温暖化の影響などで大きくなる一方です。台風は同じ経路をたどると聞きます。その観点では、今年はコロナ禍と相まって一層の警戒が求められます。

どうか、「15万市民の安心と安全のために強い危機感を持ち取組んで頂きたい」と要望します。



伊勢湾台風（当時の画像）

次のページに続きます。

## 2 複合災害時の避難所の在り方

### < どうする 安全対策 >

#### (1) 新型コロナの渦中…、自然災害が発生した場合の備えについて

問 新型コロナ問題の渦中、いつ起きるか

分からない自然災害への備えも考えなければならない。まずは、多くの市民が押し寄せる避難所での3密をどのように回避するか、である。

さらに、復興を支えるボランティアや医療体制の懸念も残される。この他、様々な難問題が発生すると想定される複合災害時での避難所の設置について、久喜市はどのように考えているのか伺う。

答 新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、避難所を開設する場合には感染症対策に万全を期すことが重要だ。避難所における3密を避けるため、人と人の間隔を空けること、マスクの着用や手指消毒を徹底すること、定期的に施設の換気及び消毒を行うことが、必要と考えている。ボランティアによる支援については、広域的な移動を伴うことから、状況によってはご協力をお断りする状況も考えられる。

医療体制についても、目に見えない感染症への対応と医療環境の整わない中での救命措置など、大変厳しいものとなる。以上のことを踏まえ、避難所運営マニュアルや標準的なレイアウト図などを作成し、適切な避難所運営を図ってまいる。また、安全確保が可能であれば、必ずしも避難所に行く必要はないものとの考えの下、市民の皆様には在宅避難・分散避難・車中泊・テント泊などの避難方法を市のホームページ及び「広報くき」6月号にて周知している。



今回の一般質問はここで終わります。



#### 【市長提出議案質疑】

令和2年6月22日実施

議案第36号 令和2年度久喜市一般会計補正予算（専決処分承認を求めることについて）  
特別定額給付事業154億3千587万5千円  
新型コロナウイルス感染症緊急経済対策に係る  
特定額給付金の給付に要する経費について  
なぜ…遅れる  
当該事業は表記の目的により、国民一人ひとりに10万円が支給される事業と認識するが、申請手続の違いにより給付が大幅に遅れている自治体もあると聞く。このことから、いささか素朴な疑問が生じたので、以下に伺う。

問ア 本市の給付までの事務作業は、「5月15日／申込書発送」・「5月18日／受付開始」・「5月19日／返送」・「5月21日／振り込み開始」の手順で進めると示された。この日程で円滑に進められたと考える。その結果、現在までの進捗状況を伺う。

答（中村総務部長）特別給付金については、令和2年6月18日現在、申請は延べ63,393件、申請率は94.5%、給付は62,064件、給付率は92.5%である。

#### 遅れの要因は…、 オンライン申請…？

問イ 「オンライン申請が遅れの要因」と報道等で伝えられているが、本市も例外ではないと考える。これにより、どのような問題が生じたのか。

答 オンライン申請は、申請者が世帯に関する情報を全て入力することから、世帯主以外の申請や世帯構成員の相違などの誤りがないか、申請書に入力された内容を、住民基本台帳の記録と照合する作業が発生したため、時間を費やした。

次のページに続きます。

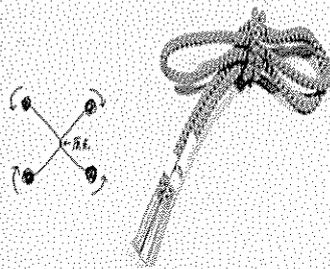
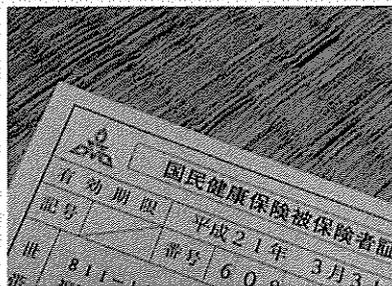
再質問 オンライン申請に伴う二重給付について、問題点を伺う。

答 世帯主でない方の申請が一件あり、確認ミスで重複して支払った。これについては、大変申し訳なかった。その後、返納の手続きを取らせていただいた。

## 普及率を高めるためには…、「安全で安心」の信用を得ることが肝心

問ウ 本市のマイナンバーカードの普及率とオンライン申請数をお示し願う。

答 マイナンバーカードの普及率は、16.4%、オンライン申請数は2,517件である。



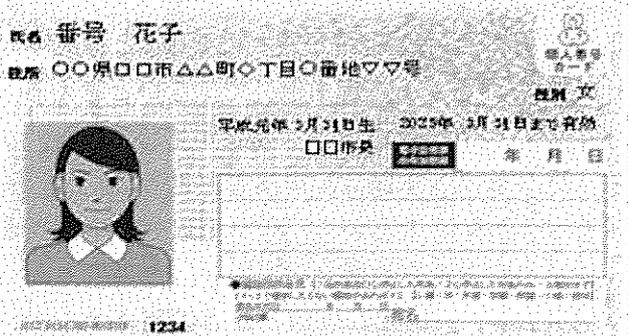
国はマイナンバーカードの普及率をあの手この手で、何が何でも高めたいようです。

問 マイナンバーカードを「国保等に紐づけて普及を図る」という先般の話の中で「安全安心をより一層心がける」と示された。「低い」ということは「安全安心が得られない」ことが原因だと思う。

これを、どのように捉えているか。

答 国保については、令和3年3月からマイナンバーをとの紐づけということで準備されていると思う。今後、マイナンバーカードについては、いろいろなところで紐づけされると思う。

特に、コンビニサービス等は便利で、交付の必要性について啓発してまいりたい。



## 市長の寄附の願いで混乱



先の6月6日付けの読売新聞の見出しに「寄附の願いで混乱」と、大きく報道された。  
内容は、久喜市が新型コロナウイルス対策として政府が国民に一律10万円の特別定額給付金を金融機関の口座に振り込んだことを市民に知らせる「決定通知書」に、梅田修一市長名で「寄附のお願い」という文書を同封したことで、市民から「寄付しなければならぬのか」といった問い合わせが寄せられていることが分かった。という内容だ。  
このことから、6月14日付けの読売新聞で「寄附のお願い」を「寄附賛同のお願い」に変え、本文も文言が不適切として「基金の趣旨に賛同する方」に修正。「寄付は任意であることを分かりやすくするため」と伝えている。  
ここで伺う。

問 (ア) 本文と修正内容では大きな差異はない。慌てて修正しても、いたずらに混乱を大きくさせるだけだ。この事案をどのように考える。



答 「寄附の願いで混乱」と報道後「寄附は強制なのか、どういう形であれば良いのか」との問合せが4~5件あった。その後、いろいろ厳しいお言葉をいただいた。そういう中、「寄附のお願い」を「寄附賛同のお願い」また、こちらの趣旨にご賛同いただいた方というところを太字表記でやらせていただき、一定の理解は頂いたと考えている。

問 (イ) 6月6日の記事では、6万7千世帯の内、4万世帯に決定通知書を発送したとある。残る2万7千世帯の送付された内容についてお示し願う。

答 ……

問 寄付について、賛同者の「人数と金額」を伺う。

答 寄付の申し込みは、193件の申し込みをいただいている。

# 久喜市 給付金決定通知書に同封

## 寄附のお願い

市民や事業者の皆様には、長期間にわたり新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外出の自粛や休業など、多大なるご協力いただき、感謝を申し上げます。

緊急事態宣言は解除されましたが、再び感染が広がる第2波の発生も懸念されておりますので、引続き、予防対策に皆様のご協力をお願いします。

このたび、久喜市では医療現場で懸命に業務を行う医療従事者、経済的に大きな影響を受けている中小事業者や生活困窮者等の支援に関する事業を行うため、久喜市新型コロナウイルス感染症対策事業基金を新たに設置いたしました。

この基金は、基金の趣旨に賛同する方からの寄附金を活用し、継続的に医療従事者、中小事業者及び生活困窮者を支援するための事業を行っていくためのものです。

皆様のご協力をお願いいたします。

久喜市長 梅田 修一

新型コロナ

「寄附のお願い」で混乱

## 【久喜市議会の議会運営上の申合せ事項】

### 新型コロナウイルス感染症対策時における議会運営上の申合せ事項

1 議員の体調管理 議員が来庁した際には、まず初めに議会議務局において体温を測定する。測定の結果、高熱であれば、速やかに退庁し、帰国者・接触者相談センターに相談する。

2 全会議共通事項 (1) 会議中は窓及び出入り口の扉を開放し、常時換気を行う。ただし、議場で投票による選挙を実施する等により、議場を閉鎖しなければならない場合は、一時的に扉を閉鎖する。(2) 会議に出席する全員がマスクを着用し、発言の際もマスクを着用する。(3) 一般及び報道関係者の傍聴については、極力控えるよう周知をする。なお、傍聴者が来庁した場合、手指の消毒及びマスク着用をお願いする。

3 代表者会議 大会議室にて行う。

4 議会運営委員会 大会議室にて行う。

5 本会議 (1) 可能な限り定数を満たす人数のみ出席する。ただし、開会時及び採決時は全員出席とする。

(2) 質疑は、極力再質疑までとする。

(3) 執行部監査委員及び行政委員会委員長の発言については自席で行う。なお、休憩毎に(または必要に応じて)演壇、再質問用演壇及びマイクを消毒する。(4) 一般質問、議案質疑等における執行部職員の入替えについては、随時認める。

(5) 議員席及び執行部席に仕切り板を設置する。

(6) 一般質問の日程は採決の後に設定する。

6 常任委員会・分科会 (1) 常任委員会・分科会共通事項

ア 議場にて開催する。イ 議員席及び執行部席に仕切り板を設置する。

(2) 常任委員会及び分科会共通事項(総務財政市民・福祉健康・建設上下水道・教育環境) 討論及び賛否の意思の表明は再質問用演壇にて行い執行部の発言は自席にて行う。

(3) 予算決算常任委員会 ア 分科会長報告、質疑に対する答弁、修正動議の提案理由及び討論は演壇にて行う。

7 全員協議会 (1) 議場にて開催する。(2) 議員の発言は再質問用演壇にて行い、執行部の発言は自席で行う。

8 議員に感染者が発生した場合 (1) 議員に感染者が発生し、定足数に達せず、会議を開くことができない状況となった場合、会期の変更、休会または延会を行う。

(2) 議員に感染者が発生し、定足数に達せず、議会において必要な時期まで議決ができないとなった場合は、市長の専決処分に対応する。(3) 議員に感染者が発生した場合、メディア等に対する情報公開の範囲は、年代、性別までとする。

9 事務局に感染者が発生した場合 (1) 事務局職員に感染者が発生し、出勤可能な事務局職員が4名以上であれば、本会議等は通常通り開催する。但し、事務局職員の出勤状況により本会議のインターネット中継は中止する。(2) 事務局職員に感染者が発生し、出勤可能な事務局職員が4名未満となった場合、会期の変更、休会または延会とする。

## ＜ 市政への思いとその原点 ＞

私は葛蒲町新堀で、男4人兄弟の末弟として昭和19年7月13日に誕生しました。

父は第二次世界大戦にてフィリピンで戦死しています。位牌には昭和20年8月1日と記されております。

その時の母の年齢は36歳…。長男13歳、次男10歳、三男6歳、四男(私)1歳です。

このことから、母の苦労は並大抵ではなかったものと思われま。衣食住にこと欠く貧乏この上ない生活でした。しかしながら、親兄弟や祖父母・叔父叔母の肉親をはじめ、地域の方々にも大変可愛がられて育ちました。

## ＜ 母と祖母の教え ＞

▼ こんな、エピソードが蘇ります。

地域全体が親の立場で見守っていた時代、小学校へ入学する前は、度々母方の祖母宅へ遊びに行っていました。その時の事です。「マサ(私の呼び名)この野郎、なんで来た！」子ども心にも(おばやん…、なんで来た。は、ねえべ)と思ったものです。ですが…、この乱暴な言葉は、「可愛い孫よ、よく来た」の、地域独特の言い回しなのです。

やがて小学校入学と同時に「ガキ大将制度」に入部？しました。6年生をリーダーに置き、30人位で徒党を組み、屋敷や道路、田畑や川や用排水路を舞台にベーゴマやビー玉やパー(めんこ)…、水浴びや魚釣り、魚取りにと…、暗くなるまで所狭しに駆けずり回りました。

この「あぶない」集団の安全を遠くで見守っていたのが集落内の各家庭の保護者です。

「親」と言う字は「木の上に立って見る」と書きます。

正しく、地域全体が親の立場で見守っていたのが…、この時代の特長です。この体験で学び、楽しかった思い出は、私の生涯の財産です。やがて中学生になるとガキ大将も引退…。勉強と部活と仕事です。

▼ 中学時代も、こんなエピソードが残ります。

「マサ、勉強なんか、すんじゃネエー仕事しろ！」は、母の言葉です。私の母は、小学校2年生までしか行かされず、その後は子守や機織りして家計を助けていたそうです。(叔母・叔父の話)正に明治生まれのおしんばあ~さんのうってつけの、お言葉です。

そんな、がさつで、学のない母親から、生きる上で大切なことを教えてくれました。

## ＜ 人様は大切にしろ。(しなさい) ! ＞

▼ 高校を卒業して社会人となり、25歳の時でした。婚約者(妻)のお宅にあいさつに伺った帰り道の事です。

「世の中は、網の目のようにつながっている。それで、どんな人間でも要らねえ人はいねえ。だから、人様は大切にしろ！」で、あります。

今でも、その場所をはっきり覚えているほど、衝撃的なお話でした。そして、この言葉から女性特有の「芯の強さと心の優しさ」を学んだ次第です。

私が女性を尊敬する原点は、ここにあります。

▼ 現在、子育て事業が推進されていますが「虐待や…いじめを根絶するためには、女性の強さと優しさを発揮していただくこと」。そして、「地域社会が、親の立場として愛情を注ぐこと」。これが大切と考えます。一方で、「貧困の時代に生きてきた子ども達と飽食と言われる現代社会に生きる子ども達」の、幸せ度などについて、考えてみることも必要ではないでしょうか。

こんな私の経験と想いが、市政へと活かせればと思っております。

今だけでなく…、未来だけでなく…、今と未来のために。

## —プロフィール—

昭和19年7月13日4男として葛蒲町新堀で誕生

昭和38年3月 埼玉県立鴻巣高等学校卒業

昭和38年4月 東洋証券(株)入社(昭和44年退社)

昭和44年7月 (株)ヤマタ麵入社(平成20年退社)

## ◇ 主な公職歴 ◇

葛蒲町議会議員 当選5回(初当選平成3年~平成22年)

葛蒲町第24代議会議員(平成15年~平成17年)

埼玉葛八町議長会会長(平成16年~平成17年)

▼平成22年合併(久喜市・葛蒲町・栗橋町・鷺宮町)

久喜市議会議員 当選2回(平成26年~現在…)

## ◇ ボランティア活動 ◇

葛蒲ジャイアンツスポーツ少年団(昭和63年~平成25年)

久喜市老人クラブ老人会事務局(平成23年~平成28年)

私の街 私達の街は  
私が 私達が さらに住み良く  
豊かで美しい街にします

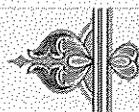
久喜市葛蒲町葛蒲5013-155 ☎85-2880



見沼の流れ  
さらさらと  
あやめ花咲く 夢の街  
ご意見をお待ちいたします 田中 勝

調査研究費	研修費	<input type="radio"/>	広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費		資料作成費	資料購入費

## 領 収 書 貼 付

領 収 証 市民の政治を進める会様

¥29,570

但し「平和と自治」No.0081 2500枚印刷代にて

上記の金額正に領収いたしました。

2020年7月13日

有限  
会社 **合谷印刷所**  
〒371-0003 さいたま市見沼区春岡3-40-78  
TEL 048 (686) 4484  
FAX 048 (683) 7816

添付書類

「平和と自治」 No.0081

備考

# 社民党

久喜市議会議員

## ～川辺よしのぶ通信～

# 平和と自治

川辺よしのぶHP <http://bishin.la.cocacn.jp/>

市民の政治を進める会

編集責任者：川辺よしのぶ  
川辺美信 自宅  
〒346-0005  
久喜市本町3-15-5  
電話/FAX 0480-24-1931

連絡先  
久喜市本町4-13-31  
FAX 0480-22-7880  
E-mail :  
sdp-kuki@song.ocn.ne.jp



## 新型コロナウイルス感染症の経済対策の充実を

### 市に減免制度など積極的な運用を求める

久喜市議会6月定例会は、6月8日～7月2日の会期で開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大により、会期の短縮(一般質問・議案質疑の中止)が議論の俎上にありましたが、感染防止対策を万全にするなかで開催され、川辺よしのぶは新型コロナウイルス感染症対策を中心に、3項目の一般質問を行いました。

#### 久喜市としての対策を自覚に

コロナ禍のなかで続く自粛や休業で市民の生活が脅かされ、中小経営の危機的状態が広がりさらに深まっています。市民と中小経営者などの経済対策を充実させ、自治体としての対策を早急に行う必要があります。

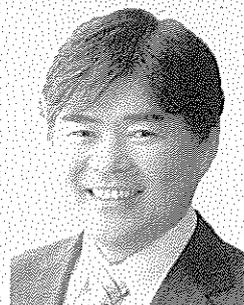
市税、社会保険料、国民健康保険税、後期高齢者医療制度、それ

から介護保険料、上下水道などの公共料金は

支払い猶予だけではなく、災害と減収、罹病などに対応する減免制度を積極的に適用すべきと訴えました。

#### 相当な収入減には市税等の猶予も

市からは、新型コロナウイルスの影響により事業等の収入に相当の減少があった方は1年間、市税の徴収猶予を受けることができる



ことや、担保は不要で延滞金もかからないと答弁がありました。

#### 国民健康保険と後期高齢者医療制度では

国民健康保険と後期高齢者医療制度では、支払い猶予の他に「新型コロナウイルス感染症

症により、主たる生計維持者が死亡、または重篤な傷病を負った世帯は全額免除」「新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の収入減少が見込まれる世帯は一部を減額」となります。

#### 介護保険では

介護保険では「新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少等、一定の条件に該当する第1号被保険者(65歳以上)には保険料の減免」が行われま

#### 水道料金の基本料金2カ月免除に

上下水道料金では「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、市民の皆さんや事業所の負担を軽減するため、水道料金の基本料金2か月分を全額免除し申請手続きも不要」となりました。

支払い猶予や減免の案内などが、納付通知書に同封されるとのことから、不明な点は市の窓口にお問い合わせください。

## 川辺よしのぶの所属が一部変更になりました

6月議会の初日に議

長・副議長選挙があり、川辺よしのぶは、福あわせて議員の役職や社健康常任委員会副委員長、議会運営委員会

委員、利根川栗橋流域水防事務組合議会議員、青少年育成久喜市民会議理事、広報委員会副委員長、ICT推進委員会委員となりました。

もっと身近に、ずっと優しく。

# 学校給食費が一部無償化

## 6〜8月分が対象

新型コロナウイルス

感染症の対策で、市内

全ての小・中学校が3

月2日〜5月21日まで

休校となりました。

休校中は給食がない

ことから、給食費は免

除されました。

一方で学校給食費が

免除されている就学援

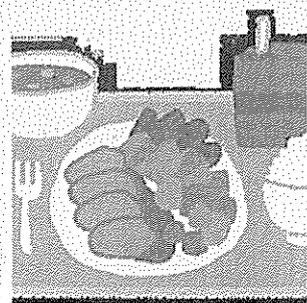
助世帯と生活保護世帯

に対して、学校給食費

相当額を支給しなけれ

ば、経済的な困窮をき

たす恐れがあることが



ら、相当額を支給すべ

きと質問しました。

市の答弁では「生活

保護世帯には臨時休校

期間中も学校給食費に

相当する額を支給す

る」「就学援助世帯に

は実費負担分の支給を

検討する」というもの

でした。

学校給食がなければ

各家庭での食事が必要

となり、食費の増加が

家計への負担となるこ

とから、給食費相当額

の支給は生命をつなく

糧ともいえます。

さらに長引くコロナ

禍はすべての保護者に

も、所得の減少など経

済的にも大きな影響を

与えていることから、



「2020年度の学校給食費を無償化すべき

と」と迫りました。

市の答弁は「すべて

の保護者への経済的な

支援として一部を無償

化する」と曖昧なもの

でしたが、議会最終日

の7月2日に「6月〜

# 学校のオンライン学習を支援

大型モニターに児童

一人ひとりの顔が映し

出され、元気な声が響

き渡っていました。

子どもたちの笑顔と

画面越しに対面する教

員の顔もまた笑顔に溢

れていました。これは、

学校の一斉休校中に行

われた「オンライン学

習」の一コマです。

休校中の「子どもた

ちの学びをどのように

補償するのか」が、教

育委員会をはじめ各学

校の教職員の尽力で

「オンライン学習」が

実現しました。

オンライン学習が想

像よりも進んでいるこ

とに驚きました。

ZOOM(双方向性)

やYouTube(一

方向性)での動画配信、

G Suiteなど、

学校側の対応の努力に

頭が下がります。

一方で各クラスが一

斉にオンライン学習が

できる環境が学校にな

8月分の学校給食費を無償化する」との提案がされました。

川辺よしのぶは、学

校給食費の無償化を幾

度となく取り上げてき

ただけに、一部ですが

今回の無償化実現は、

市民の声がようやく市

政に届いてきたなど実

感しました。

引き続き学校給食費

の無償化に向けて取り

組んでいきます。

いこと、家庭によって

オンライン環境に差が

あるなど、今後の課題

についてもいろいろ学

ぶことができました。

久喜市のオンライン

学習が報道機関に取り

上げられたことで、市

内事業者から300台

のタブレットが無償提

供され、通信端末を持

たない児童・生徒に貸

与されましたが、通信

料の負担など課題が山

積んでいます。

国が進める「GIG

Aスクール構想」(一

人一台のタブレット)

が、なし崩しの進め

られることになりました

たが、学びの主役であ

る子どもたちに寄りそ

った取り組みが何より

も求められます。

「オンライン学習」

の試行の検証をきちん

と進め、「子どもたち

の学び」を大切にしな

ければなりません。



調査研究費	研修費	〇 広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

## 領 収 証

市民の政治を促める会様 令和2年8月22日

¥ 18,000.-

但し「声と眼」第596号500枚印刷代  
上記の金額正に領収いたしました

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・伝票  
カレンダー その他各種印刷

**アイザワ** 

代表 會 澤 隆 夫

〒349-1116 埼玉県久喜市島本  
TEL 0480-52-5663  
FAX 0480-55-1216

収 入  
印 紙

扱 者 印  


添付書類	「声と眼」第596号
備考	

久喜市議会議員  
いのまた和雄

# 声と眼

久喜市議会／市民の政治を進める会



ホームページ

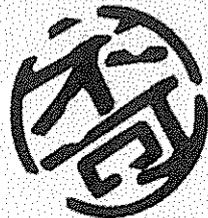
〒346-0011 久喜市青毛1-4-10  
電話 090-3547-1240  
FAX 0480-23-2471  
mail: tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

## 9月定例市議会の日程

- 8月31日(月)【本会議】議案の提案と説明
  - 9月4日(金)【本会議】一般質問(1日目)
  - 7日(月)【本会議】一般質問(2日目)
  - 9日(水)【本会議】一般質問(3日目)
  - 10日(木)【本会議】一般質問(4日目)
  - 14日(月)【本会議】議案に対する質疑
  - 15日(火)総務財政委員会・算決算分科会
  - 17日(木)福祉健康委員会・予算決算分科会
  - 18日(金)建設水道委員会・予算決算分科会
  - 23日(水)教育環境委員会・予算決算分科会
  - 30日(水)【本会議】委員会報告、意見書  
などの質疑、討論・採決
- \*\*\*\*\*
- 10月1日(木)衛生組合議会 議案上程・一般質問
  - 30日(金)衛生組合議会 議案質疑・採決

## ごみ行政 プラ全量焼却へ大転換

市長は新ごみ処理施設で、プラスチック分別をやめて全量焼却とする新方針を発表しました。焼却炉を大型化してプラをすべてごみとして焼却し、①焼却炉の発電量を増やす、②市民のプラごみ分別の手間を減らす、③ごみを分別回収するための委託料を減らすことができるなどと説明しています。この方針転換に伴って、これまで2024年完成を予定していた新ごみ処理施設の建設は、2年遅れの2026年となります。



容器包装リサイクル法は、ガラス、ペットボトル、プラスチックなどの「容器包装廃棄物」を資源として再資源化・再商品化するために、市町村に分別収集

## 私たちは政務活動費を何に使ったか

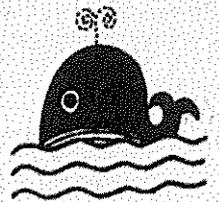
久喜市議会では4半期ごとに1人1か月3万円の政務活動費が、各会派に交付されています。

市民の政治を進める会(猪股・川辺・田中)の第1期=4～6月分の使途報告の明細です。

第1期交付額		270,000
支出	②研修費	2,000
	③広報費	434,602
	④資料購入費	20,762
	合計	457,364
2期へ繰越し		▲ 187,364

4/11	③広報費「声と眼」589号	4600枚印刷代	猪股	17,400
4/21	③広報費「田中勝の議会報告書」第109号	4000部印刷代	田中	146,300
4/25	④資料購入費	書籍「感染症は実在しない」	猪股	1,078
5/1	④資料購入費	書籍「新型コロナウイルスの真実」	猪股	990
5/9	③広報費「声と眼」590号	4600枚印刷代	猪股	17,400
4/23	③広報費「平和と自治」NO.74,75,76,77	341通 郵送料	川辺	27,280
4/24	③広報費「平和と自治」NO.74,75,76,77	1814通 郵送料	川辺	114,282
4/24	④資料購入費	月刊労働組合2020年4月～2021年3月号誌代	川辺	10,220
5/2	研修費	生活保護問題オンライン議員研修会参加費	猪股	2,000
5/23	③広報費「声と眼」591号	4600枚印刷代	猪股	17,400
5/15	③広報費「平和と自治」NO.79	2500枚 印刷代	川辺	29,570
4/24	④資料購入費	「月刊自治研」年間購読料2020年度購読料	川辺	8,184
6/12	④資料購入費	情報公開資料(PCR検査センター協議に関するもの)	猪股	290
6/13	③広報費「声と眼」592号	4800枚印刷代	猪股	17,700
6/27	③広報費「声と眼」593号	4800枚印刷代	猪股	17,700
6/3	③広報費「平和と自治」NO.80	2500枚 印刷代	川辺	29,570

の推進を求めています。久喜市でもごみ分別の徹底とごみ減量・原料化、焼却や最終処分量を減らすことを基本方針としてきました。衛生組合では年間約4000tのプラスチック資源を収集し、その内3000tを再資源化・再商品化してきました。これは衛生組合の全収集量の5%、資源化総量1万6000tの約20%にあたります。



市民はこれまでも環境を守るために、分別収集に積極的に協力してきました。新方針は容器包装リサイクル法の否定であり、久喜市は住民負担や回収費用の削減を口実にして、地球環境を守る取り組みを後退させるべきではありません。プラ全量焼却のために焼却炉を大型化するのもやめるべきです。

市ではプラスチック全量焼却によって、焼却炉から発生するCO2量が1万3000tから2万3000tへと大幅に増えると見込んでいます。久喜市環境基本計画は、地球温暖化対策として2030年までに久喜市地域でのCO2排出量を28%削減する目標を立てています。新方針はこの計画にも逆行します。

★市民の政治を進める会の政務活動費の領収書等は猪股のホームページに掲載しています。全会派の支出明細と領収書等は、市議会のホームページにて3月分までが公開されています。★

郵送をご希望の方、また『知り合いにも送ってあげてほしい』という人はご連絡ください。

# コロナ禍で社協の生活資金融資が急増

コロナ禍が本格化した3月以降、社会福祉協議会で行っている生活困窮者自立支援事業の相談が急増しています。久喜市社協では、昨年1年間の生活相談は月平均26件でしたが、3月に56件と倍増し、4月251件、5月269件、6月210件と10倍にもなりました。新型コロナの影響で失業や休業などで収入が減って生活が困窮した場合に、保証人不要・無利子の生活福祉資金貸し付けの条件も大幅に緩和されています。3～7月の生活資金融資に関する相談は1300件を超え、申請件数は増え続けています。

①一時的に20万円を貸与する緊急小口融資は5か月間で411件、総額では7900万円の貸付けを実施しました。②1世帯に月20万円（単身者15万円）を3か月間継続して貸与する総合支援融資も180世帯、1億540万円に達しました。3か月間では生活再建ができないで延長しての支援も増えています。これらの生活資金融資の総額は1億8450万円にのぼっています。

③家賃の支払いができない場合に原則3か月間の家賃相当額を給付（貸与ではない）する住居確保給付金の申請も増えています。7月までで22件198万円を給付し、さらに期間を延長するケースも出ています。家賃の支払いに関する相談も200件を大きく超えています。



政府は17日に、今年4～6月期の国内総生産（GDP）が前期比年率27.8%の最大の落ち込みとなったことが発表されました。すでに2018年秋以降には景気後退となっていたことも明らかになっています。コロナ禍で今後も景気回復は望めませんから、生活困難はますます拡大深化するものと思われます。

## 今のところ生活保護は増えていないが

生活保護の相談・申請件数は今のところ比較的落ち着いて推移しています。4月に市の生活支援課窓口での相談・申請件数が増加して、その後も引き続き急増していくのではないかと考えられました。しかし実際には3～7月までの5か月間の相談件数は276件で、昨年同期に比べて10件の減、同じ5か月間の申請件数は122件で昨年に比べて3件の減でした。

これは社協の生活資金特例貸付制度などが要件を緩和して融資を拡大したことや、国民1人10万円の特別給付金の支給が5月からスタートしたことで、

# 休日夜間急患診療所 10月に“休診”へ

久喜市休日夜間急患診療所（本町5丁目・中央保健センター併設）は、日曜・祝日・年末年始のおもに夜間に開所し、医師会に委託して運営してきました。もともと施設



が狭くて待合スペースが十分に取れないため、改善が求められていて、一昨年には、市長が各地区の保健センターの統廃合と理科大跡地への新施設建設構想を打ち出したものの、立ち消えになっています。

最近ではコロナ禍で、発熱患者の待合室や診察室が確保できないなどの問題が指摘されていて、6月には医師会から「休日夜間急患診療所で新型コロナ感染症が疑われる患者の診察は困難であり、早期に診療所を休診としたい」との意向が示されました。市長は10月から休日夜間急患診療所を「休診」とし、他の医療機関に委託する方針を決定しました。

多くの世帯で生活保護の一步手前で何とか生活を維持しているのが実情ではないでしょうか。

一方では、社協の特例貸付制度の相談に行った際に、生活資金の一時貸付けを受けても返済が困難なので“生活保護で対応するのが適当”と判断されるケースもあります。しかし市の生活支援課を紹介されても、市役所の窓口に来なかったり、いったん生活保護を申請したのにみずから取り下げる場合も出ています。生活保護は最後のセーフティネットで国民の権利です。それでも現実には相談に行きにくい社会的・心理的な圧力もあるのが実態です。

特例貸付けや住居確保給付金の期間は原則3か月間で延長もありますが、多くの世帯で支給が打ち切られる今秋以降に、いよいよ生活に行き詰まるのではないかと予測されています。今後、生活保護申請が急増していくことが危惧されます。

### 1月以降の久喜市の生活保護の件数

相談・申請・保護開始件数、（ ）は昨年同月比増減、各月の保護世帯数と実人数の推移

月	相談 (昨年比)	申請 (昨年比)	決定 (昨年比)	世帯数	人数
1	37 (▲7)	16 (▲9)	3 (▲6)	1298	1756
2	41 (+7)	22 (+8)	15 (▲5)	1305	1764
3	37 (▲10)	17 (▲3)	18 (+7)	1316	1775
4	52 (+21)	20 (+7)	10 (▲11)	1304	1748
5	34 (▲15)	13 (▲5)	16 (+8)	1311	1752
6	35 (▲5)	17 (+1)	12 (+3)	1304	1742
7	40 (▲1)	17 (▲2)	7 (▲4)	1297	1731

★休日夜間急患診療所はこのまま事実上の廃止にされてしまうのだろうか。現在の体制で久喜市の医療が維持・確保できるのか。市長は市民が安心して暮らせる医療政策を示すべきだろうか。★

調査研究費	研修費	<input type="radio"/> 広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領収書

市民の政治勉強会様

[別納引受]  
 区内特別特(定)BC 33.0g  
 @63 1,862通 ¥117,306

---

小 計 ¥117,306

---

郵便物引受合計通数 1,862通  
 課税計 (10%) ¥117,306  
 (内消費税等 ¥10,664)  
 非課税計 ¥0

---

合計 ¥117,306  
 お預り金額 ¥120,010  
 おつり ¥2,704

印紙税申告納  
 付につき廻町  
 税務署承認済



〒100-8792 日本郵便株式会社  
 東京都千代田区大手町2-3-1  
 取扱日時：2020年 8月20日 17:04  
 担当：  
 発行No. ZU0820A9770 端N07箱02  
 連絡先：久喜郵便局  
 TEL:0570-943-144

添付書類	「平和と自治」 No.0078-0079.0080.0081.0082
備考	

社民党

久喜市議会議員

~川辺よしのぶ通信~

# 平和と自治

川辺よしのぶHP <http://bishin.la.cocacn.jp/>

市民の政治を進める会

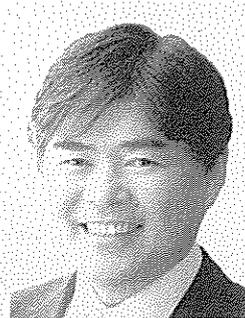
編集責任者：川辺よしのぶ  
川辺美信 自宅  
〒346-0005  
久喜市本町3-15-5  
電話/FAX 0480-24-1931

連絡先  
久喜市本町4-13-31  
FAX 0480-22-7880  
E-mail:  
sdp-kuki@song.ocn.ne.jp



2020年度国民健康保険の賦課限度額引き上げ  
85万円から93万円に引き上げられ、356世帯が対象となります。

2020年度の国民健康保険の賦課限度額(保険料上限額)が、85万円から93万円に引き上げられ、356世帯が対象となります。2019年度の77万円から2年連続で16万円もの引き上げです。国が示す2008年度の国保税の賦課限度額は68万円でしたが、2020年度には99万円と約45%も増加しています。これにあわせて、自治体の賦課限度額も引き上げられており、久喜市も2021年度には99万円への引き上げの意向を示しています。



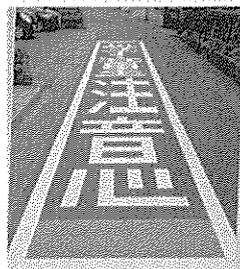
国保税は所得による能割と、世帯数による均等割で保険料が計算されます。子どもの数だけ均等割り負担が加算されるので、子どものいる世帯の影響が大きくなります。健康保険組合や協会けんぽには扶養者分の保険料負担はなく、被用者と保険料を折半していることから、国保税(料)の負担は前者に比べ2倍程度高いと言われ、経済的な負担となっております。

賦課限度額引き上げは、増大する医療費に対応するためとしていますが、本音の部分は積み上げた国民健康保険基金を切り崩したくないからです。保険税を引き上げるには、国や県からの補助金を増額すべきであり、市からの法定外繰入金も引き下げるべきではありません。消費税率の引き上げ

## 路面表記でドライバードライバーに注意喚起を図る

本町6丁目の生活道路(本町小学校の通学路)の舗装の修繕後、「通過車両の速度が速くなり、通学の児童や住民が事故に巻き込まれないか不安。早期に対策して欲しい。」と、声が寄せられました。道路河川課に安全対策を申し入れると

も、社会保障に充てると言われているが、社会保障費の負担は増すばかりです。「所得のある世帯には応分の保険税負担を」と言うのなら、均等割と応能割の負担割合(47・53)の見直しが必要であり、いっさい検討しないまま、賦課限度額だけを引き上げるのは問題です。国保の主体が市町村から都道府県に変わってから、被保険者を取り巻く状況が悪化しています。国保は国民皆保険の要です。今後も精査しながら、社会保障を後退させないよう、全力を尽くします。



新しい路面表記

に、町内会長にどのような対策が必要かについてご意見を伺ったところ、「道路幅が狭く安全に退避する場所が無いので、通過車両の速度抑制には、グリーンベルトが効果的ではないか。」と示され、

実現に向けて建設部にお願いしました。そして「学童注意」の路面表記が施され、ドライバードライバーに注意喚起を促す対策が図られました。グリーンベルトは道路幅が狭いことから見送られました。

児童や住民の安全の確保のためには十分とは言えませんが、できることを一つひとつ進めていきます。

課限度額だけを引き上げるのは問題です。国保の主体が市町村から都道府県に変わってから、被保険者を取り巻く状況が悪化しています。国保は国民皆保険の要です。今後も精査しながら、社会保障を後退させないよう、全力を尽くします。

もっと身近に、ずっと優しく。

# 市道久喜211号線の抜け道対策を

県道春日部久喜線（4間道路）の、JR宇都宮線西側の工事が全く進んでいません。

東側の工事は終わりましたが、西側部分が未整備で慢性的に渋滞が発生しており、久喜南3丁目の市道久喜211号線が抜け道として利用されています。



2月議会で、都市計画道路杉戸久喜線の用

地買収の現状と工事の進捗状況、抜け道対策としてゾーン30指定以降の取り組み、通学児童・生徒の安全確保の考えを質問しました。

市の答弁は「現段階では道路整備の事業化がされていないので、用地買収も含め着手していない。」

「2018年1月に市道久喜211号線との交差点から西側へ約450メートルを事業区間の延伸を要望した。」  
「交通違反の取り締まりとパトロールの強化を久喜警察署に申し入れた。」と、全く進んでいないものでした。

川辺よしのぶは市民党の県政要望で、毎年早期着工を要望しています。県の回答は「圏

央道側道との接続部整備完了後の交通拡幅整備の状況を勘案しながら、効果的な整備のあり方を検討する。」というものでした。

建設部長からは「意見交換等も行い、できるだけ早くやってもらう

よう改めて要望する。」というものでした。地元の皆さんのご要望に答えきれっていませんが、引き続きあらゆる角度から取り組んでいきます。

## 老朽化した道路照明灯対策を

市道久喜1号線（6間道路）の道路照明灯の経年劣化が激しく、塗装が剥がれ支柱全体に錆が出ています。LED化によって数本が建て替えられましたが、いまだに水銀灯の危険な電柱がJR宇都宮線とさいたま栗橋線の間



工事後（電灯部も交換）



工事前

さらに、支柱はそのまま電灯部分をLED化したものもあり、沿道の住民からは「いつ倒れるのか不安だ」との声が出ています。そこで、2月議会で取り上げたところ、市の答弁は「LED化予定の全30灯の道路照明灯の交換は2月末に完了した。20か所の支柱と灯具に錆が出ているが表面のみで直ちに倒壊の危険性はない。延命化に向け順次、錆止め等の修繕を行っていく。」とのことでした。

社民党

久喜市議会議員

~川辺よしのぶ通信~

# 平和と自治

川辺よしのぶHP <http://bishin.la.cocacn.jp/>

市民の政治を進める会

編集責任者: 川辺よしのぶ  
川辺美信 自宅  
〒346-0005  
久喜市本町3-15-5  
電話/FAX 0480-24-1931

連絡先  
久喜市本町4-13-31  
FAX 0480-22-7880  
E-mail:  
sdp-kuki@song.ocn.ne.jp



感染症の予防に努めること  
を最優先とした対応 などを  
新型コロナウイルス感染症  
に対する対応は

「新型コロナウイルス感染症  
県民サポートセンター」へ  
0570-783-770



受付時間 24時間  
3月1日(日) 迄

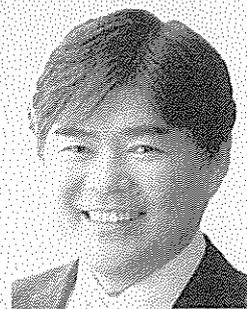
県民の皆様については  
「新型コロナウイルス感染症  
県民サポートセンター」

早いうクチンと治  
療薬の開発を望み  
ます。  
感染拡大防止に  
は生命と健康を守

4月7日に新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言が、埼玉県をはじめ7都府県に発令されました。  
その後も、全国的に感染者が増え続けており、4月10日に久喜市内においても初の感染事例が発生しました。  
医療体制の整備と正確な情報提供を  
新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐには人と人との接触を極力

減らし、医療体制を整えることが必要です。  
医療支援として、医療崩壊を防ぐため医療機関や保健所、医療従事者への支援、そして検査実施の拡充と万全な治療体制の整備・確立が何よりも求められています。  
マスク、人工呼吸器、人工心肺装置、防護服、消毒用アルコールなど生命をつなぐ医療機器(用品)を優先して配布・供給すべきです。  
そして、一刻も早いワクチンと治療薬の開発を望みます。  
感染拡大防止には生命と健康を守

## 新型コロナウイルスを最優先対策は



るために、デマや噂に惑わされずに行動することが大切です。  
行政は科学的見地から正確に必要な情報発信を分かりやすく、適時・適切に行うとともに周知徹底をはかり、住民が十分に判断できる情報の共有化が必要だと考えます。  
感染拡大防止の前提となる外出自粛や休業には、生活に不安を与えない十分な補償がセツトでなければなりません。  
生活や事業への補償がないままの大規模な

安心して自粛生活の  
補償の実行を速やかに

行動制約は不安と混乱を激増させ、多くの生活困窮者を生み出しかねません。  
家計支援として、経済の落ち込みや家庭の置かれた状況に応じて、給付金は一回限りではなく継続と上乗せを実施し、あわせて所得税・住民税などの租税、社会保険料、公共料金等の支払い猶予と奨学金、教育ローン、住宅ローンなどの返済猶予を行うべきです。  
事業継続支援としては、雇用調整助成金の100%全額補助、対象範囲の拡大、手続き



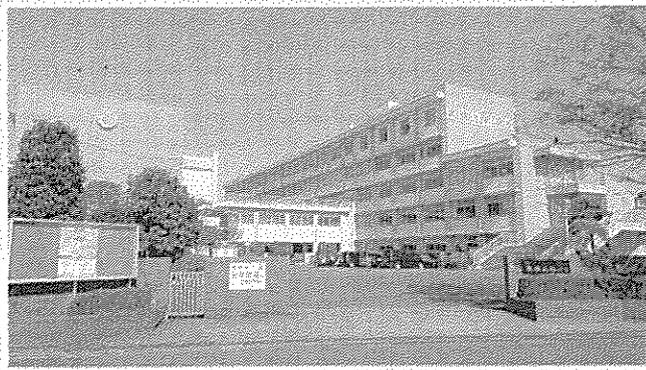
の簡素化と早期支給が必要で。  
感染拡大を防ぐためにも、政府の一日でも早い決断と実行が必要なのではないでしょうか。  
労働者生命保険  
私たちの日常生活を支える上で必要な、医療・福祉事業、スーパーやドラッグストア、コンビニエンスストアなど小売り事業、交通・運輸事業、行政など、自らが感染する危険のリスクを背負って業務にあたっている労働者には、危険手当などの支給も必要です。  
すべての市民、企業、行政、国が一体となって新型コロナウイルス感染症と向き合わなければなりません。

もっと身近に、ずっと優しく。

昨年11月に社民党埼玉県連合が大野元裕埼玉県知事に提出した、79項目の「2020年度県政要望書」の回答が3月にありました。久喜市に関する部分を今号と次号でお知らせします。

### 市内の県立高校を避難所指定に

台風19号では市内県立高校5校が避難所として開設されなかった。利根川と渡良瀬川の合流地点ある栗橋地区は、高い建物が少なく住民数からも避難所が不足している。県立高校を避難所として開設してほしい。



回答 県立高校5校は久喜市の避難所として指定されている。災害時にこの避難所を開設するかの判断は久喜市が行うため、避難所開設の要請があれば速やかに開設する。また県教育委員会は、10月18日付で市町村防災担当部局と連絡体制等を再確認するように周知した。

### 四間道路オーバードライブの久喜側工事を早急な着手を

県道春日部久喜線(4間道路)のJ R宇都宮線西側部分の都市計画道路完成に向けて、J R宇都宮線のオーバードライブから県道上尾久喜線の工事を早急に着手してほしい。



回答 都市計画道路杉戸久喜線のJ R宇都宮線西側部分については、周囲の交通状況や市道の拡張整備の状況を勘案しながら検討する。

### 手押し信号機の設置の早急な着手を

県道春日部久喜線(4間道路)の県立久喜高校東側の横断歩道に、手押し式信号機を早急に設置する



回答 信号機の設置については、警察庁から示されている信号機の設置指針を踏まえ、信号機の要望の回答に「高い必須交通事故の発生状況、交通量、交通要性が認められない」とのことだが、地元住所について現地調査をしたところ、信号柱の建柱場所が確保できない等物理的設置環境が整っていないため、現時点での設置は困難な要望が提出された場合は検討する。

### 工事の振動が続く道路の本舗装を

県道春日部久喜線が長期間に渡ってあり、振動と騒音が住民生活に影響を与えている。本舗装工事を早期に実施するよう指導してほしい。



回答 長期に渡って道路占有工事を行っているガス事業者に対して、早急に工事を完了させ本復旧するよう指導する。5月7月の自然転圧期間を経て8月末には本舗装工事が完了予定。

社民党

久喜市議会議員

～川辺よしのぶ通信～

# 平和と自治

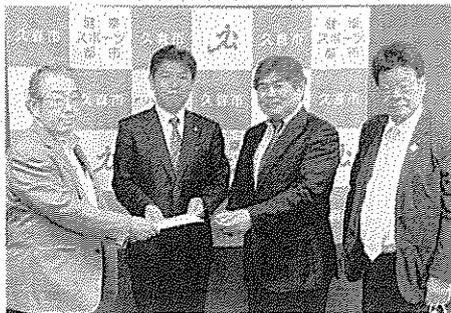
川辺よしのぶHP <http://bishin.la.cocacn.jp/>



市民の政治を進める会

編集責任者：川辺よしのぶ  
川辺美信 自宅  
〒346-0005  
久喜市本町3-15-5  
電話 / FAX 0480-24-1931

連絡先  
久喜市本町4-13-31  
FAX 0480-22-7880  
E-mail :  
sdp-kuki@song.ocn.ne.jp



とりわけ生活困窮者や子どもたちに、そのしわ寄せ大きくなるのではないかと懸念され

この緊急事態宣言によって生活に大きな影響がありました。月7日に全国に緊急事態宣言が出されました(5月25日に解除)。

新型コロナウイルス感染症拡大のため、4月7日に全国に緊急事態宣言が出されました(5月25日に解除)。

新型コロナウイルス

ます。

そこで市民によりそ

った市政を進めていた

べく、川辺よしのぶの所属党派「市民の

政治を進める会」では

4月21日、30日と5月

18日の3回、「新型コ

ロナウイルス感染症対

お伝えします。

今号ではその概要を

に提出しました。

梅田市長と柿沼教育長

策に関する要望書」を

提出しました。



## 要望書提出 第1段 (4月20日)

新型コロナウイルス感染症拡大を受けて「緊急事態宣言」が出されました。

そこで保健センター、保育課や子育て支援課、生活支援課、教育委員会、その他の相談などの情報を総合的に把握し情報の共有化など3項目を要望しました。

また各種納税や社会保険料、上下水道料金などの徴収猶予、電気・ガス料金、通信費などの支払い猶予制度や、生活困窮者には住宅確保給付金の利用、社会福祉協議会の生活資金緊急貸付の活用、生活保護世帯の医療機関受診などの積極的な広報について3項目を要望しました。

教育関係では、学校の一斉休校に伴い家庭や地域での子どもの孤立が懸念されることから生活状況の把握、感染防止対策を強化しつつ学校での預かりや校庭の利用、オンライン学習環境の整備など4項目を要望しました。

## 要望書提出 第3段 (5月10日)

緊急事態宣言によって、失業・失職及び収入が大幅に減少した方々の生活を支えるため、市の臨時職員としての緊急雇用の創設と、住居を失った方に対して県営住宅家賃の自己負担分を市で補填するよう求めました。

また、国の特別定額給付金をDV被害者等で申請が出来なかった方に、引き続き申請ができるような呼びかけ、市独自事業の「ひとり親家庭の児童扶養手当受給世帯に一人3万円の給付」を、住民税非課税世帯まで対象を拡大追加することを求めました。

教育関係では、緊急事態宣言の解除によって学校が再開することになります。感染防止対策をはじめ、土曜授業日にも学校給食を提供することや、就学援助支給額から3～5月分の学校給食費を差し引かないこと、さらに20年度の学校給食費の無償化を求めました。

## 要望書提出 第2段 (4月30日)

大型連休に向けて市役所や社会福祉協議会が休みになることから、連休中の相談体制の確立や相談に応じてどのように対応するのか、市役所内部での連絡・協議体制の整備を求めました。

また、久喜市の「ひとり親家庭への独自給付事業」を一回限りの給付ではなく継続的な給付を行うことや無利子貸与の実施、中小事業者には貸付借料の無利子融資及び返済の減免についての検討など3項目を要望しました。

さらにPCR検査センター不足から十分な検査が実施できない状況から、久喜市内への開設・誘致に向けた用地および資金の提供を求める。

教育関係では、オンライン学習支援のため、インターネットに接続できる環境にない児童・生徒に対して、パソコンやタブレットの貸与など2項目を要望しました。

昨年11月に社民党埼玉県連合が大野元裕埼玉県知事に提出した「79項目の「2020年度県政要望書」の回答が3月にありました。久喜市に関する部分を前号に引き続きお知らせします。

### 交通渋滞解消に向けての取り組み

県道川越栗橋線の東側を設けてほしい。北自動車道のオーバークロス。現在、県でブリッジから、国道1は交通渋滞の解消と交通安全の確保を図るため、整備効果を勘案し。市道久喜9号線(さながら、右折帯の設置から通り)の交差点を、など交差点改良を重点改良し、右折専用レーン的に推進している。



清久さくら通り入口交差点は、久喜市と県警と調整を図りながら検討し、事業中箇所を進捗状況等を踏まえ総合的に検討する。

### 道路・住宅への冠水対策中の整備を

東鷲宮地区の道路および住宅への冠水対策として、一級河川中川の整備を早急に進めてほしい。必要道路橋の詳細設計を行う。

回〳〳答 一級河川中川については、JR宇都宮線橋梁の架換えに必要な工事用道路等の整備を進め、架換えが



### 羽田空港への高速バス乗り入れを

回〳〳答 バス事業者と県民に対してアンケート調査を実施し、バス事業者や高速道路会社に対して、事業の検討や実施について働きかける。



久喜市と幸手市を結ぶ基幹路線として、またJR宇都宮線・東武伊勢崎線と東武日光線を結ぶ路線としても大いに期待しています。

### 久喜駅東口と幸手駅西口 新規バス路線開通

川辺よしのぶは昨年「4月の幸手駅西口開設に伴い、幸手駅西口と久喜駅東口を結ぶ路線バスの実現に向けて市議会でも取り上げるとともに、朝日自動車(久喜営業所)をはじめ関係各所に働きかけを行ってきました。今のところ残念ながら、新型コロナウイルス感染症対策により、利用者も多くありませんが、今後は多くの方に利用いただける路線に成長すると確信しています。

もっと身近に、ずっと優しく。

社民党

久喜市議会議員

~川辺よしのぶ通信~

# 平和と自治

川辺よしのぶHP <http://bishin.la.cocacn.jp/>



市民の政治を進める会

編集責任者：川辺よしのぶ  
川辺美信 自宅  
〒346-0005  
久喜市本町3-15-5  
電話/FAX 0480-24-1931

連絡先  
久喜市本町4-13-31  
FAX 0480-22-7880  
E-mail :  
sdp-kuki@song.ocn.ne.jp

## 新型コロナウイルス感染症の経済対策の充実を

### 市に減免制度など積極的な運用を求める

久喜市議会6月定例会は、6月8日〜7月2日の会期で開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大により、会期の短縮(一般質問・議案質疑の中止)が議論の俎上にあがりましたが、感染防止対策を万全にするなかで開催され、川辺よしのぶは新型コロナウイルス感染症対策を中心に、3項目の一般質問を行いました。

#### 久喜市としての対策を早急に

コロナ禍のなかで続く自粛や休業で市民の生活が脅かされ、中小経営の危機的状態が広がりさらに深まっています。市民と中小経営者などの経済対策を充実させ、自治体としての対策を早急に行う必要があります。

市税、社会保険料、国民健康保険税、後期高齢者医療制度、それ



ことや、担保は不要で延滞金もかからないと答弁がありました。

#### 国民健康保険と後期高齢者医療制度では

国民健康保険と後期高齢者医療制度では、支払い猶予の他に「新型コロナウイルス感染症

症により、主たる生計維持者が死亡、または重篤な傷病を負った世帯は全額免除」「新型コロナウイルス感染症の影響により、主たる生計維持者の収入減少が見込まれる世帯は一部を減額」となります。

#### 介護保険では

介護保険では「新型コロナウイルス感染症の影響による収入の減少等、一定の条件に該当する第1号被保険者(65歳以上)には保険料の減免」が行われま

#### 水道料金の基本料金2カ月免除

上下水道料金では「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、市民の皆さんや事業所の負担を軽減するため、水道料金の基本料金2か月分を全額免除し申請手続きも不要」となりました。

支払い猶予や減免の案内などが、納付通知書に同封されるとのことから、不明な点は市の窓口にお問い合わせください。

#### 相当な収入減には中税等の猶予も

水道などの公共料金は支払い猶予だけではなく、災害と減収、罹病などに対応する減免制度を積極的に適用すべきと訴えました。

市からは、新型コロナウイルスの影響により事業等の収入に相当の減少があった方は1年間、市税の徴収猶予を受けることができる

## 川辺よしのぶの所属が一部変更になりました

6月議会の初日に議

ました。川辺よしのぶは、福長・副議長選挙があり、あわせて議員の役職や社健康常任委員会副委員長、IC T推進委員会委員となり所属が一部変更になり、

委員、利根川栗橋流域水防事務組合議会議員、青少年育成久喜市民会議理事、広報委員会副委員長、ICT推進委員会委員となりました。

# 学校給食費が一部無償化

## 6、8月分が対象

新型コロナウイルス

感染症の対策で、市内

全ての小・中学校が3

月2日～5月21日まで

休校となりました。

休校中は給食がない

ことから、給食費は免

除されました。

一方で学校給食費が

免除されている就学援

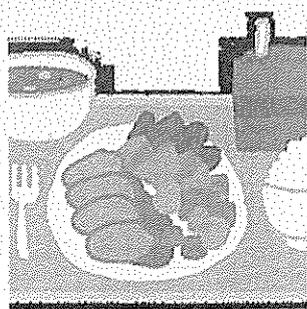
助世帯と生活保護世帯

に対して、学校給食費

相当額を支給しなければ、

経済的な困窮をき

たす恐れがあることか



ら、相当額を支給すべ

きと質問しました。

市の答弁では「生活

保護世帯には臨時休校

期間中も学校給食費に

相当する額を支給す

る」「就学援助世帯に

は実費負担分の支給を

検討する」というもの

でした。

学校給食がなければ

各家庭での食事が必要

となり、食費の増加が

家計への負担となるこ

とから、給食費相当額

の支給は生命をつなぐ

糧ともいえます。

さらに長引くコロナ

禍はすべての保護者に

も、所得の減少など経

済的にも大きな影響を



「2020年度の学校給食費を無償化すべき

と」と迫りました。

市の答弁は「すべて

の保護者への経済的な

支援として一部を無償

化する」と曖昧なもの

でしたが、議会最終日

の7月2日に「6月～

# 学校がオンライン学習を始める

大型モニターに児童

一人ひとりの顔が映し

出され、元気な声が響

き渡っていました。

子どもたちの笑顔と

画面越しに対面する教

員の顔もまた笑顔に溢

れていました。これは、

学校の一斉休校中に行

われた「オンライン学

習」の一コマです。

休校中の「子どもた

ちの学びをどのように

補償するのか」が、教

育委員会をはじめ各学

校の教職員の尽力で

「オンライン学習」が

実現しました。

オンライン学習が想

像よりも進んでいるこ

とに驚きました。

ZOOM(双方向性)

やYouTube(一

方向性)での動画配信、

G Suiteなど、

学校側の対応の努力に

頭が下がります。

一方で各クラスが一

斉にオンライン学習が

できる環境が学校にな

8月分の学校給食費を無償化する」との提案がされました。

川辺よしのぶは、学

校給食費の無償化を幾

度となく取り上げてき

ただけに、一部ですが

今回の無償化実現は、

市民の声がようやく市

政に届いてきたなど実

感しました。

引き続き学校給食費

の無償化に向けて取り

組んでいきます。

いこと、家庭によって

オンライン環境に差が

あるなど、今後の課題

についてもいろいろ学

ぶことができました。

久喜市のオンライン

学習が報道機関に取り

上げられたことで、市

内事業者から300台

のタブレットが無償提

供され、通信端末を持

たない児童・生徒に貸

与されましたが、通信

料の負担など課題が山

積んでいます。

国が進める「GIG

Aスクール構想」(一

人一台のタブレット)

が、なし崩しの進め

られることになりました

たが、学びの主役であ

る子どもたちに寄りそ

った取り組みが何より

も求められます。

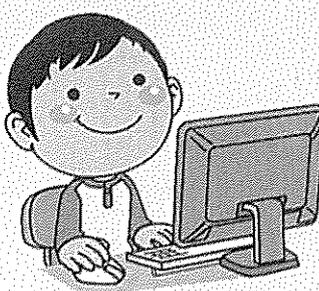
「オンライン学習」

の試行の検証をきちん

と進め、「子どもたち

の学び」を大切にしな

ければなりません。



社民党

久喜市議会議員

~川辺よしのぶ通信~

# 平和と自治

川辺よしのぶHP <http://bishin.la.cocacn.jp/>

市民の政治を進める会

編集責任者: 川辺よしのぶ  
川辺美信 自宅  
〒346-0005  
久喜市本町3-15-5  
電話/FAX 0480-24-1931

連絡先  
久喜市本町4-13-31  
FAX 0480-22-7880  
E-mail:  
sdp-kuki@song.ocn.ne.jp



## 新型コロナウイルス禍でも 安心して暮らせる久喜市に向けて

新型コロナウイルス禍のなかで、職や事業を失ったり収入が減ってしまった方や福祉事業所などへの継続した支援が必要です。国や県だけでなく久喜市独自でも取り組みを強めるよう、6月議会で川辺よしのぶは久喜市に求めました。

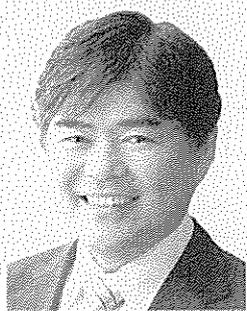
新型コロナウイルス  
感染症の拡大は医療機  
関だけでなく、高齢者  
介護や障がい者などの  
福祉事業者も感染の危  
険性が高い業務です。  
感染防止に全力を挙げ  
ながらも、全国的には  
クラスターが発生する  
など休業も広がってい  
ます。

福祉事業所は慢性的  
な人員不足に加え経営  
的にもギリギリの状態  
で運営しており、これ  
に新型コロナウイルス  
感染症拡大が加わった

ことで、大きな影響を  
及ぼしています。

**国・県・市・自治体  
の連携を促す**

事業の休止や縮小  
は、利用者にとっても  
その家族にとっても大  
きな負担になります。  
そのため、国や県・  
市は感染症対策のマス  
ク、手袋、エプロン、  
消毒液などの必要な防



護具の不足解消と財政  
支援を行うべきと質問  
しました。  
市の答弁は「介護施  
設や障がい者施設等で  
は十分な感染防止対策  
が重要であり、市の備  
蓄マスクのほか、国の  
緊急経済対策でマスク  
やアルコール消毒液を  
各施設等に配布してい  
る。また国の第2次補  
正予算では、介護、福  
祉分野の支援として感  
染症対策に必要な経費  
や事務所職員の慰労金  
の支給経費等が盛り込  
まれ、国や県から様々  
な支援がされている。」  
「現時点で市独自の支  
援策の予定はないが、  
各施設などの状況把握

に努める。」と、国や  
県任せというものでし  
た。

**公共施設にマスクの  
受入れ箱を設置**

高齢者福祉と障がい  
者施設の事業者に対し  
て「国や県・市からど  
のような支援があった  
のか」「どのような支  
援が必要なのか」を聞  
き取りました。事業者  
からは「市から50枚の  
ほかに県から7千枚の  
マスクの提供があり助  
かった。」ほかの事業  
者からは「個人1人当  
たり10枚もらい、その  
後10箱もらった。」「職



員の慰労金の支給はど  
うなっているのか。」  
といったもので、必要  
な衛生用品と財政支援  
を早急に実施するよう  
に望んでいました。マ  
スクの提供については  
「市で備蓄して必要な  
時に提供して欲しい  
。」とのことでした。  
そして、新型コロナ  
ウイルス感染症対策に  
対して市民や企業から  
善意、寄附を募ること  
が大切ですが、寄附金  
だけではなく、マスク、  
手袋、消毒液、体温計、  
防護具などの協力を呼  
びかけ、公共施設内に  
受入れの箱などの設置  
を求めました。  
市の答弁は「公共施  
設内にマスクの受入れ  
箱を設置する。」とい  
うもので、各施設に設  
置されました。

もっと身近に、ずっと優しく。

# 失業や収入減に対応した 緊急雇用の対策を

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う緊急事態宣言により、会社によっては長期に渡って自粛と休業が余儀なくされました。

しかし、緊急事態宣言解除後も一向に収束が見通せないなかで、失業や収入が大幅に減少した方々は少なくありません。こうした方々の生活を支えるため、2008年のリーマンショック時に実施した緊急雇用を創設すべきと訴えました。

市の答弁は「緊急事態宣言解除後に行う会計年度任用職員などの募集には、新型コロナウイルス感染症による

経済状況等を鑑み、内定の取消しや雇い止め

に遭った方々が積極的  
に応募できるような市ホームページ、ツイッタ  
ー、フェイスブックな  
ど各種のSNSやメー  
ルで募集内容を配信し  
た。また、久喜市ふる  
さとハローワークに  
募チラシを配架し、広  
く周知を図ってきた。  
このことでした。

新型コロナウイルス感染症拡大で業務が多  
忙となる部署に重層的  
に人員を配置し、その  
業務を会計年度任用職  
員の募集に結び付ける  
よう要望しました。  
また、近年増加傾向  
にある各国多言語を話

される外国人に対応するため、総合窓口以外  
国語を話せる臨時職員  
と携帯型翻訳機を設置  
すべきと質問しまし  
た。これは飛沫感染を  
防ぐことになり、新  
型コロナウイルス感染症  
対策として有効だと訴  
えました。

市の答弁は「考えて  
いない」とのこととし  
たが、外国人が市役所  
に来るときは「通訳で  
きる方に同行をお願い  
する」「スマホなど翻  
訳機能を利用する」な  
ど、来庁者に負担をか  
けています。

外国語を話せる職員  
もいますが十分とは言  
えません。携帯型翻訳  
機は安価で入手しやす  
くなっていることか  
ら、早急に整備すべ  
きと要望しました。

## 川辺よしのぶが提案の二つの意見書が可決され国に送られました。

7月2日の議会最終日に川辺よしのぶが提案した「新型コロナウイルス感染拡大によって家賃の支払に困難を来す人々など、すべての人に安心できる住居の確保・維持を求める意見書」「雇用調整助成金のさらなる改善・拡充等を求める意見書」がそれぞれ可決し国へ送付されました。

「雇用調整助成金のさらなる改善・拡充等を求める意見書」は、新型コロナウイルス感染症の拡大で、幅広い事業者で事業活動の休止や縮小などから、事業の継続と雇用の維持が課題となっています。また労働相談窓口では、休業に伴う賃金に関する相談や解雇・雇止めに関する相談などが急増し、緊急事態宣言の解除後も、事業者・労働者ともに雇用の維持への不安の深刻化が懸念されています。今回の感染症の拡大は、経験のない規模であらゆる事業者に影響を及ぼし、雇用と経済への打撃は測り知れません。休業を余儀なくされる中でも、事業者が事業再開に向けた態勢を維持しつつ、休業手当を通じて従業員の生活を守り、そして事業収束後、早期に日本経済と国民生活の回復を図っていくため、雇用調整助成金及び雇用されるなど、現下の雇用対策に万全を期す趣旨の意見書です。

「新型コロナウイルス感染拡大によって家賃の支払に困難を来す人々など、すべての人に安心できる住居の確保・維持を求める意見書」は、急激な収入の減少や仕事を失うなどで収入が減少し、多くの人たちが家賃の支払いが困難になる状況に追い込まれています。家賃の滞納、債務不履行を理由とした賃貸借契約の解除、緊急事態宣言によってネットカフェの休業など生活の基盤というべき住まいを失った人たちは貧困のスパイラルにおちいってしまいかねません。一度住まいを失ってしまうと、仕事を探す上でも不利になります。また、住まいは社会保障の基盤であり、いくら制度があっても支援を受けられず福祉にもつながっていきません。ウイルスから身を守ることも含め、生活を支えているためにも、すべての人たちの安心できる住まいの確保・維持を最優先とする政策を求める趣旨の意見書です。



○	調査研究費	研修費	広報費	広聴費
	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

令和 2 年度

久喜市

納付書兼領収書					
納 入 者	埼玉県久喜市下早見85-3				
	市民の政治を進める会 様				
会計	01 一般会計				
款 20	項 05	目 03	節 05	細節 01	細々節 01
金額	25,740 円				
内 容	タブレット通信費議員負担金(7月分から9月分) 市民の政治を進める会				
担 当 課	140100 議会総務課				
納入期限	令和 2年 9月 30日				
納入場所	久喜市指定金融機関・収納代理金融機関 久喜市役所・総合支所				
上記の金額を納入します。 令和 年 月 日					
上記のとおり領収しました。				領収日付印	

Y25740 N38  
(納入者保管)

添付書類
「令和2年度タブレット通信費 支払金額127112」
備考

久議第 18 号  
令和2年 4月 3日

市民の政治を進める会  
代表 猪 股 和 雄 様

久喜市議会議長 上 條 哲 弘



令和2年度タブレット通信費支払い額について

標記の件について、下記のとおりお知らせいたします。

記

支払総額 102,960円 (令和2年4月から令和3年3月分 3人)  
【積算根拠 5,720円×1/2×12ヶ月×3人】

期別支払額

通信費 (令和2年4月から令和2年6月分 3人)

支払い額 25,740円

支払期限 令和2年6月30日

通信費 (令和2年7月から令和2年9月分 3人)

支払い額 25,740円

支払期限 令和2年9月30日

通信費 (令和2年10月から令和2年12月分 3人)

支払い額 25,740円

支払期限 令和2年12月28日

通信費 (令和3年1月から令和3年3月分 3人)

支払い額 25,740円

支払期限 令和3年3月31日

※期別納付書は後日、経理責任者にお渡しいたします。

調査研究費	<input type="radio"/>	研修費		広報費		広聴費
要請・陳情活動費		会議費		資料作成費		資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

久喜市議会  
 市民の政治と進歩会様

2020年 7月 16日

★ ￥1,000-

但し、オンライン連続セミナー参加費  
上記正に領収いたしました。

ストップ気候危機！自治体議員による気候非常事態・共同宣言の会  
 〒165-0026 東京都中野区新井 2-7-10-301 緑の党気付



添付書類	オンライン連続セミナー 内催要領
備考	



# ストップ気候危機！自治体議員による 気候非常事態・共同宣言の会 オンライン連続セミナー

- 6/27 建物の断熱を学ぶ／松尾和也さん
- 7/13 自治体電力調達調査から／吉田明子さん
- 7/16 グリーンニューディール／飯田哲也さん
- 7/29 補助金より融資事業／中島恵里さん



- ◆ Zoom ウェビナーによるオンライン講座 定員 500 人 各回 1 時間
- ◆ 事前登録制 ⇒ 各回の URL をクリックしてお申し込みください  
ご登録後、ウェビナー参加に関する確認メールが届きます
- ◆ 参加費（連続セミナー 1 回でも複数回でも同額）  
都道府県議 5,000 円／市議会議員（人口 5 万人以上）1,000 円／他 無料  
⇒ 下記口座へお振込みください（できるだけ開会前にお願ひします）

第 3 回 7/13（月）14:00～

自治体からできること

電力調達調査から見えてきたもの

講師：吉田明子さん（FoE Japan）

参考「自治体の調達も重要」

<http://power-shift.org/wp-content/uploads/2020/05/4>

事前登録 URL

⇒ [https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_ILY6v0Y8SZuWK-LsxYIAKw](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_ILY6v0Y8SZuWK-LsxYIAKw)

第 4 回 7/16（木）14:00～

地方を活性化する

グリーンニューディール

講師：飯田哲也さん

（ISEP 環境エネルギー政策研究所所長）

著書「コミュニティパワー エネルギーで地域を豊かにする」他

参考「複合危機をどう乗り越えるか」（世界 2020 年 6 月号）

<https://www.energy-democracy.jp/3216>

事前登録 URL

⇒ [https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_PNo-eACXRtyRLldBGlgxgxg](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_PNo-eACXRtyRLldBGlgxgxg)

第5回 7/29 (水) 14:00～

補助金より融資事業、

市民発電所の可能性

講師：中島恵里さん（元長野県副知事）

参考「日本のエネルギー、行政の現場から」

<https://enect.jp/pioneer/nagano-energy-01/>

事前登録 URL

⇒ [https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_ZiQHKRz7TSSA6GK\\_k8Oc8g](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_ZiQHKRz7TSSA6GK_k8Oc8g)

◆参加費お支払先

郵便振替（ゆうちょ銀行）口座

【口座番号】00150-7-588540

【口座名称】気候非常事態宣言の会

\*一般金融機関から「ゆうちょ銀行」へのお振り込みの場合

【口座種別】当座預金

【店名】〇一九（ゼロイチキュー：店名の読みです）(019)

【口座番号】0588540

\*領収証が必要な方は「領収証必要：(宛名)」を明記ください

調査研究費	○	研修費		広報費		広聴費
要請・陳情活動費		会議費		資料作成費		資料購入費

## 領 収 書 貼 付

## 領 収 証

久喜市議会  
市民の政治と進歩会 様

2020年 8 月 14 日

★ ¥1,000-

但し、自治体議員と国会議員のオンラインシンポジウム参加費  
上記正に領収いたしました。

ストップ気候危機！自治体議員による気候非常事態・共同宣言の会  
〒165-0026 東京都中野区新井 2-7-10-301 緑の党気付

添付書類

オンライン講座 開催要綱

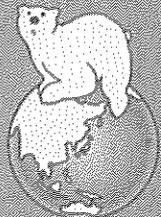
備考

8/23 (日) 19:00~21:15

CLIMATE EMERGENCY DECLARATION

自治体議員と国会議員のオンライン シンポジウム

# コロナ危機と気候危機の時代 「グリーン・リカバリー」を考える



ストップ気候危機！自治体議員による  
気候非常事態・共同宣言の会（略称：気候危機・自治体議員の会）

新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済活動の停滞によって CO2 排出量は大幅に減少しましたが、今後の経済回復の過程での増加が懸念されます。国際エネルギー機関（IEA）や国連も、今後、単純な経済回復ではなく、これを機に再生可能エネルギーへの投資を強化して転換を図るべきと訴えています。欧州では、コロナ危機からの回復を「グリーンリカバリー」として、気候危機対策を重視した政策が呼びかけられています。

感染防止と経済活動の「両立」へと転換しようとするなかで、各政党の気候変動に関する認識と対策を聞き、取り組むべき課題について議論します。

## <シンポジウム>

● 政党の気候変動対策担当者

**堀越けい**にん 衆議院議員/立憲民主党

**笠井 亮** 衆議院議員/日本共産党

**むたい俊介** 衆議院議員/自由民主党

**福島みずほ** 参議院議員/社会民主党

\*他、調整中

● 気候危機・自治体議員の会より

● アドバイザー：**伊与田昌慶**さん（気候ネットワーク）

<来賓> **阿部守一** 長野県知事

<メッセージ> **山本良一**さん（東京大学名誉教授）

<気候危機・自治体議員の会より活動報告>



◆ Zoom ウェビナーによるオンライン講座 定員 500 人

事前登録制 申込 URL↓↓

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_hcET1RwTTq-ajBuiP24B0A](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_hcET1RwTTq-ajBuiP24B0A)

\*ご登録後、ウェビナー参加に関する確認メールが届きます

◆ キャンパスプラザ京都（JR 京都駅前） 定員 40 人 事前申込み制 ➡ 申込先 [ced.jititaigiin@gmail.com](mailto:ced.jititaigiin@gmail.com)

◆ 参加費 自治体議員（人口 5 万人以上）：**1,000 円**

小規模自治体の議員、市民：無料

➡ Peatix <https://peatix.com/event/1582224/>

クレジットカード、コンビニ ATM、PayPal、銀行で支払い。手数料 0 円

➡ 郵便振替（ゆうちょ銀行）口座（できるだけ開会前をお願いします）

【番号】00150-7-588540 【名称】気候非常事態宣言の会

\*一般金融機関から「ゆうちょ銀行」へのお振り込みの場合

【種別】当座預金 【店名】〇一九（ゼロイチキユウ）(019) 【番号】0588540

\*領収証が必要な方は「領収証必要：(宛名)」を明記ください

ストップ気候危機！自治体議員による気候非常事態・共同宣言の会（略称：気候危機・自治体議員の会）

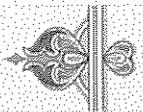
〒165-0026 東京都中野区新井 2-7-10-301 緑の党気付 TEL：03-5364-9010 FAX：03-3389-0636

E-MAIL：[ced.jititaigiin@gmail.com](mailto:ced.jititaigiin@gmail.com) URL：<https://cedgiin.jimdofree.com/>

調査研究費	研修費	<input type="radio"/> 広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証 市民の政治を進める会様



¥29,570

但し「平和と自治」No.0082 2500枚印刷代として  
上記の金額正に領収いたしました。  
2020年8月17日

有限  
会社 **合谷印刷所**  
〒371-0088 さいたま市見沼区春岡3-40-20  
TEL 048 (686) 4484  
FAX 048 (683) 7816

添付書類	「平和と自治」No.0082
備考	

社民党

久喜市議会議員

~川辺よしのぶ通信~

# 平和と自治

川辺よしのぶHP <http://bishin.la.cocacn.jp/>

市民の政治を進める会

編集責任者: 川辺よしのぶ  
川辺美信 自宅  
〒346-0005  
久喜市本町3-15-5  
電話/FAX 0480-24-1931

連絡先  
久喜市本町4-13-31  
FAX 0480-22-7880  
E-mail:  
sdp-kuki@song.ocn.ne.jp



## 新型コロナウイルス禍でも 安心して暮らせる久喜市に向けて

新型コロナウイルス禍のなかで、職や事業を失ったり収入が減ってしまった方や福祉事業所などへの継続した支援が必要です。国や県だけでなく久喜市独自でも取り組みを強めるよう、6月議会で川辺よしのぶは久喜市に求めました。

新型コロナウイルス ことで、大きな影響を感染症の拡大は医療機関だけでなく、高齢者介護や障がい者などの福祉事業者も感染の危険性が高い業務です。

感染防止に全力を挙げながらも、全国的にはクラスターが発生するなど休業も広がっています。福祉事業所は慢性的な人員不足に加え経営的にもギリギリの状態に新型コロナウイルス感染症拡大が加わった

こと、大きな影響を及ぼしています。

市独自の支援は、国・県・市は感染症対策のマスク、手袋、エプロン、消毒液などの必要な防

事業の休止や縮小は、利用者にとってもその家族にとっても大きな負担になります。そのため、国や県・市は感染症対策のマスク、手袋、エプロン、消毒液などの必要な防



護具の不足解消と財政支援を行うべきと質問しました。市の答弁は「介護施設や障がい者施設等では十分な感染防止対策が重要であり、市の備蓄マスクのほか、国の緊急経済対策でマスクやアルコール消毒液を各施設等に配布している。また国の第2次補正予算では、介護、福祉分野の支援として感染症対策に必要な経費や事務所職員の慰労金の支給経費等が盛り込まれ、国や県から様々な支援がされている。」「現時点で市独自の支援策の予定はないが、各施設などの状況把握

に努める。」と、国や県任せというものでした。

### 公共施設にマスクの受け入れ箱を設置

高齢者福祉と障がい者施設の事業者に対して「国や県・市からどのような支援があったのか」「どのような支援が必要なのか」を聞き取りました。事業者からは「市から50枚のほかに県から7千枚のマスクの提供があり助かった。」「ほかの事業者からは「個人一人当たり10枚もらい、その後10箱もらった。」「職員



員の慰労金の支給はとうなっているのか。」「といったもので、必要な衛生用品と財政支援を早急に実施するように望んでいました。マスクの提供については「市で備蓄して必要な時に提供して欲しい。」とのことでした。そして、新型コロナウイルス感染症対策に善意、寄附を募ることが大切ですが、寄附金だけではなく、マスク、手袋、消毒液、体温計、防護具などの協力を呼びかけ、公共施設内に受け入れの箱などの設置を求めました。市の答弁は「公共施設内にマスクの受け入れ箱を設置する。」というもので、各施設に設置されました。

もっと身近に、ずっと優しく。

# 失業や収入減に対応した 緊急雇用の対策を

## 新型コロナウイルス

感染症の拡大に伴う緊急事態宣言により、会社によっては長期に渡って自粛と休業が余儀なくされました。

しかし、緊急事態宣言解除後も一向に収束が見通せないなかで、失業や収入が大幅に減少した方々は少なくありません。こうした方々の生活を支えるため、2008年のリーマンショック時に実施した緊急雇用を創設すべきと訴えました。

市の答弁は「緊急事態宣言解除後に行う会計年度任用職員などの募集には、新型コロナウイルス感染症による

## 経済状況等を鑑み、内

定の取消しや雇い止めに遭った方々が積極的に応募できるようなホームページ、ツイッタ

ど各種のSNSやメールで募集内容を配信した。また、久喜市ふるさとハローワークに応募チラシを配架し、広く周知を図ってきた。とのことでした。

また、近年増加傾向にある各国多言語を話

される外国人に対応するため、総合窓口に外国語を話せる臨時職員と携帯型翻訳機を設置すべきと質問しました。これは飛沫感染を防ぐことになり、新型コロナウイルス感染症対策として有効だと訴えました。

市の答弁は「考えていない」とのことでしたが、外国人が市役所に来るときは「通訳できる方に同行をお願いする」「スマホなど翻訳機能を利用する」など、来庁者に負担をかけています。

外国語を話せる職員もいますが十分とは言えません。携帯型翻訳機は安価で入手しやすくなっていることから、早急に整備すべきと要望しました。

## 川辺よしのぶが提案の二つの意見書が可決され国に送られました。

7月2日の議会最終日に川辺よしのぶが提案した「新型コロナウイルス感染拡大によって家賃の支払に困難を来す人々など、すべての人に安心できる住居の確保・維持を求める意見書」「雇用調整助成金のさらなる改善・拡充等を求める意見書」がそれぞれ可決し国へ送付されました。

「雇用調整助成金のさらなる改善・拡充等を求める意見書」は、新型コロナウイルス感染症の拡大で、幅広い事業者で事業活動の休止や縮小などから、事業の継続と雇用の維持が課題となっています。また労働相談窓口では、休業に伴う賃金に関する相談や解雇・雇止めに関する相談などが急増し、緊急事態宣言の解除後も、事業者・労働者ともに雇用の維持への不安の深刻化が懸念されています。今回の感染症の拡大は、経験のない規模であらゆる事業者に影響を及ぼし、雇用と経済への打撃は測り知れません。休業を余儀なくされる中でも、事業者が事業再開に向けた態勢を維持しつつ、休業手当を通じて従業員的生活を守り、そして事業収束後、早期に日本経済と国民生活の回復を図っていくため、雇用調整助成金及び緊急雇用など、現下の雇用対策に万全を期す趣旨の意見書です。

「新型コロナウイルス感染拡大によって家賃の支払に困難を来す人々など、すべての人に安心できる住居の確保・維持を求める意見書」は、急激な収入の減少や仕事を失うなどで収入が減少し、多くの人が家賃の支払いが困難になる状況に追い込まれています。家賃の滞納、債務不履行を理由とした賃借契約の解除、緊急事態宣言によってネットカフェの休業など生活の基盤というべき住まいを失った人たちは貧困のスパイラルにおちいってしまいかねません。一度住まいを失ってしまうと、仕事を探す上でも不利になります。また、住まいは社会保障の基盤であり、いくら制度があっても支援を受けられず福祉にもつながっていきません。ウイルスから身を守ることも含め、生活を支えていくためにも、すべての人たちの安心して住むための確保・維持を最優先とする政策を求める趣旨の意見書です。

もっと身近に、ずっと優しく。

調査研究費	研修費	<input type="checkbox"/> 広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

領 収 証

市民の政治を推める会様

2年9月11日

¥ 18,000.-

但し「声と眼」第597号500枚印刷代  
上記の金額正に領収いたしました

収 入  
印 紙

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・伝票  
カレンダー その他各種印刷

**アイザワ印刷**

代表 會 澤 隆 雄

〒349-1116 埼玉県久喜市島原  
TEL 0480-52-5663  
FAX 0480-55-1216

投 者 印

添付書類

「声と眼」第597号

備考

久喜市議会議員  
いのまた和雄

# 声と眼

久喜市議会／市民の政治を進める会



〒346-0011 久喜市青毛1-4-10  
電話 090-3547-1240  
FAX 0480-23-2471  
mail : tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

ホームページ

## 2019年度決算 市税収入などが増収

9月定例会市議会に、昨年度の一  
般会計決算が提案されました。歳  
入508億6957万円、歳出487億8326  
万円で、収支差し引き残額は14億  
5036万円にのほりました。昨年の  
当初予算編成時には、財源不足が生じるとして、財  
政調整基金を大幅に取り崩して約21億円もの繰り入  
れを見込んでいました。しかし実際には市税や地方  
交付税交付金などの増収で、歳入総額は当初予算よ  
り3億円減だったものの前年度比では24億円（5%）  
増でした。一方で歳出は各項目で予算額を下回り、  
歳出総額は当初予算比24億円もの減額となりました。



この結果、財政調整基金の昨年度中の取り崩しは  
約8億5000万円ですみ、積み増しもあったので19年  
度末の基金積立残額は46億7428万円になりました。  
今年度はコロナ対策の緊急財源として大幅な取り崩  
しを行っているので、9月現在の財政調整基金残額  
は34億円になっています。今後、国の臨時交付金を  
充当したり積立額を増額して、年度末には40億円以  
上の財政調整基金残額を維持するとみられます。

【2018年度末の県内40市の比較は裏面に掲載】

## コロナ対策 医療機関等支援5900万円

8月31日の議会初日に、新型コロナに対応する医  
療機関や福祉施設等に対する緊急支援事業の第5次  
補正予算が提案され、可決されました。

支援対象は医療機関237カ所に3200万円、介護施設  
205カ所に1610万円、障害者施設151カ所に1074万円、  
総額で5900万円で、全額を商工会の商品券で支給す

## 2019年度一般会計決算額と当初予算比

(主な費目だけを掲載しました)

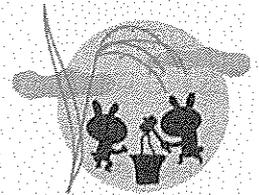
歳入	決算額	当初予算	増減%
市 税	232億1267万	228億6151万	+1.5
地方譲与税	4億3566万	3億9600万	+10.0
利子割交付金	1569万	3100万	▲40.4
配当割交付金	1億0230万	1億0500万	▲2.6
株式等譲所得割交付金	6176万	1億1400万	▲45.8
地方消費税交付金	25億6310万	26億8200万	▲4.4
自動車取得税交付金	9809万	8850万	+10.8
環境性能割交付金	2969万	3200万	▲7.2
地方特例交付金	3億2243万	1億2700万	+153.9
地方交付税	48億5572万	43億1808万	+12.5
分担金・負担金	3億6836万	4億7007万	▲21.6
使用料・手数料	3億1261万	3億3127万	▲5.6
国庫支出金	82億4565万	81億0436万	+1.7
県 支 出 金	35億5442万	34億2358万	+3.8
繰 入 金	18億3563万	32億9646万	▲44.3
繰 越 金	8億4924万	4億0000万	+112.3
諸 収 入	12億5317万	11億4008万	▲2.7
市 債	26億9475万	31億8820万	+9.9
合 計	508億6957万	511億6000万	▲0.6

### 歳 出

議 会 費	3億5318万	3億5882万	▲1.6
総 務 費	50億4475万	52億7135万	▲4.3
民 生 費	209億9419万	214億9100万	▲2.3
衛 生 費	38億5465万	40億4056万	▲4.6
労 働 費	3823万	1345万	+184.2
農林水産業費	7億1227万	7億1428万	▲0.3
商 工 費	5億8251万	4億9781万	+17.0
土 木 費	46億4422万	61億1129万	▲24.0
消 防 費	27億1051万	26億7581万	+1.3
教 育 費	45億0834万	44億8229万	+0.6
公 債 費	46億8530万	47億2941万	▲0.9
諸 支 出 金	6億5511万	6億7392万	▲2.8
合 計	487億8326万	511億6000万	▲4.6

ることになっています。

医療機関や福祉施設への緊急  
支援としては評価できますが、  
問題点もあります。施設や医療  
機関に対する支援なのか、それぞれの施設等に働く  
従事者に対する支援なのか明確ではありません。市で  
はそれぞれの施設で決めればよいとしていますが、  
ある施設では施設の消耗品や設備に使い、ある施設  
では従事者に商品券を分配するというのでは、施設  
間で不公平感が生まれる怖れがあります。施設の運  
営に対する支援と、従事者の生活に対する支援とを  
分けて支給するべきではないでしょうか。

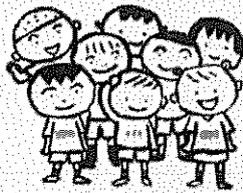


郵送をご希望の方、また『知り合いにも送ってあげてほしい』という人はご連絡ください。

★医療機関等への支援内容は、その床以上の4病院各30万円、診療所20万円、歯科医院10万円、薬局5万円、特養ホーム20万円、高齢者入所施設10万円、通所施設8万円、訪問介護5万円など。★

## 小中学校改修など第6次補正予算

コロナ対策事業の拡大などで一般会計総額は720億7802万円にふくらみました。第5次補正予算までに、市は財政調整基金約31億円を取り崩す予定でしたが、国の地方創生臨時交付金9億8277万円の交付が決まったので、基金取り崩し額は21億円に減額されました。



補正予算のおもな事業は、◇新型コロナで医療機関や薬局が休業や診療縮小となった場合に、継続・再開するための補助金361万円 ◇休日夜間急患診療所スタッフに謝礼（1人1日3000円）を支給。民間医療機関に発熱外来を設置するための備品購入費175万円 ◇路線バスの継続運行を確保するために、朝日バス・大和バス・中田観光バスに支援金240万円 ◇鷺宮総合支所に生涯学習施設を整備するための改修工事設計費431万円 ◇砂原小学校の児童が通う鷺宮中央学童保育は定員60人を大きく超えています。新たな保育室を整備する工事費等398万円 ◇江面小学校（江面1小と2小が来年統合）の開校準備の工事費等376万円。耐震改修費1470万円 ◇菖蒲中学校（2年に菖蒲南中と統合）の大規模改造工事設計費1210万円 ◇青毛小学校プール改修工事6886万円。

## 10万円の特別定額給付金が完了したが

新型コロナ禍の生活支援対策として、全国民に10万円の特別定額給付金は、久喜市では5月1日から申請が始まり、8月17日に申請受付を終了しました。

4月27日現在の市民6万7243世帯（15万3078人）ですが、その後死亡が明らかになった単身者などを除いた給付対象者数は6万7186世帯（15万3021人）で、その内の28世帯（45人）は『給付金の受け取りを辞退』しました。申請件数は6万6951世帯（15万2751人）で、給付総額は152億7510万円になりました。8月28日までに金融機関からの振り込みが完了したことを確認して、市の「緊急経済対策等プロジェクトチーム」は31日に解散しました。

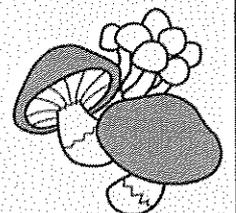
みずから辞退した人以外に、207世帯（225人）からは申請書が返送されず、給付金を受け取れませんでした。これらの人々の受け取り（辞退）の意思は確認できていません。単身の学生などで“世帯主”という自覚がなかった人、申請書を見なかったり紛失してしまった人、何らかの事情で自宅にいなかっ

## 財政調整基金積立額（2018年度末）県内40市の比較

【A】財政調整基金積立額の順位、【B】人口1人あたりの金額順位。久喜市はいずれも県内9位。

	人口	A 財政調整基金	1人あたり	B
さいたま市	131万7	1 227億6863万	1万7	31
川口市	59万4	2 144億8667万	2万4	15
深谷市	14万1	3 122億6860万	8万6	1
熊谷市	19万4	4 94億6764万	4万8	3
所沢市	34万1	5 65億1540万	1万9	22
戸田市	14万2	6 62億5018万	4万3	5
越谷市	34万6	7 62億2963万	1万7	28
草加市	25万1	8 51億1834万	2万0	20
久喜市	15万0	9 50億2409万	3万3	9
坂戸市	10万0	10 46億8713万	4万6	4
狭山市	14万8	11 45億5007万	3万0	11
本庄市	7万6	12 42億2310万	5万4	2
春日部市	22万9	13 42億0736万	1万8	26
ふじみ野市	11万2	14 39億4295万	3万4	8
川越市	35万4	15 39億0728万	1万1	40
上尾市	22万6	16 39億0344万	1万7	32
富士見市	11万0	17 33億6897万	3万0	12
志木市	7万5	18 27億2674万	3万6	7
加須市	11万0	19 26億4564万	2万3	16
三郷市	14万2	20 26億3357万	1万8	24
朝霞市	14万3	21 25億7546万	1万7	29
鴻巣市	11万7	22 25億7445万	2万2	17
蕨市	7万5	23 24億8019万	3万3	10
新座市	16万4	24 22億6673万	1万3	38
入間市	14万6	25 22億5690万	1万5	37
秩父市	5万9	26 21億8782万	3万6	6
八潮市	9万3	27 19億0935万	2万0	19
蓮田市	6万1	28 18億6382万	3万0	13
行田市	7万8	29 16億5658万	2万1	18
東松山市	9万2	30 14億8805万	1万6	35
日高市	5万4	31 14億4495万	2万6	14
桶川市	7万4	32 13億9935万	1万8	23
和光市	8万4	33 13億7205万	1万6	34
鶴ヶ島市	7万0	34 12億9248万	1万8	25
吉川市	7万2	35 12億7609万	1万7	30
飯能市	7万9	36 12億3959万	1万5	36
北本市	6万5	37 11億8210万	1万8	27
羽生市	5万3	38 10億5449万	1万9	21
白岡市	5万2	39 8億5815万	1万6	33
幸手市	5万0	40 6億2214万	1万2	39

た人、定額給付金を知らなかったり関心がない、理解できなかった人もいた可能性があります。担当課（プロジェクトチーム）では、申請書が返送されなかった世帯に対して、注意喚起のハガキを送ったり、特に単身高齢者の80世帯に対しては戸別訪問も行うなど、1人でも多くの市民に給付金を受け取ってもらう努力をしてみました。それでも本人の意思を確認できないまま受け取れなかった市民が残ってしまいました。



★財政調整基金は目的を定めない市の貯金。久喜市ではこの他に、こまめな処理施設整備基金13億円、市民の森整備基金4億円等々、特定目的の基金もあり、20年度当初の基金総額は76億円。★

調査研究費	研修費	○ 広報費	広聴費
要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費

領 収 書 貼 付

## 領 収 証

市民の政治を進める会 様 令和2年9月26日

¥ 18,000.-

但し「声と眼」第598号1,000枚印刷代  
上記の金額正に領収いたしました

名刺・ハガキ・封筒・チラシ・伝票  
カレンダー その他各種印刷

### アイザワ印刷

代表 會 澤 誠 城

〒349-1116 埼玉県久喜市島川97番地2  
TEL 0480-52-5663  
FAX 0480-55-1216

収 入  
印 紙

扱 者 印  


添付書類	「声と眼」第598号
備考	

久喜市議会議員  
いのまた和雄

# 声と眼

久喜市議会／市民の政治を進める会



ホームページ

〒346-0011 久喜市青毛1-4-10

電話 090-3547-1240

FAX 0480-23-2471

mail : tomoni@kjd.biglobe.ne.jp

## 市の急患診療所は休診！実際は閉鎖？

休日夜間急患診療所（本町5丁目・中央保健センター併設）は“10月から休診”とすることが決まっています。市ではこれまで民間に委託して診療を継続すると説明してきました。しかし小児科は民間医療機関と委託契約を結んで継続できる見込みですが、内科診療はまだ医療機関との調整も進んでいません。市は年末年始だけは保健センターの庭にテントで診療すると言っていますが、このままでは内科診療は9月末で事実上の閉鎖となりそうです。

市内には他にも夜間などに受診できる病院はありますが、公立の救急診療所はここだけです。おもに日曜休日の夜間などに開所していて、昨年は年間の開所日は91日で670人が受診しました。その内の320人が未成年で、350人は大人の患者です。市民にとっては救急車を頼むほどでなくても、急病で夜間に受診できる心強い公的医療機関でした。

市は、急患診療所の休診の期日を先に決定しておいて、替わりの民間診療所の委託契約もできないのに、このまま閉鎖してしまう方針です。9月議会で健康こども未来部長は、『＃7119の救急電話相談を利用するか、開いている病院で受診していただきたい』と答弁しましたが、あまりにも無責任ではないでしょうか。



久喜市の医療行政は問題山積です。済生会病院が2年後に加須に移転した後の栗橋地区の地域医療の展望も示されず、また市内に分娩のできる産科医療機関の誘致もまったく進んでいません。コロナ禍で小児病院の経営危機に対しても、久喜市の支援は打

ち出せず、県や国におまかせというのが実態です。市長の医療行政の基本姿勢が問われています。

## コロナ検査体制の拡充を国に求める

市民の政治を進める会は政策の会、公明党、共産党、無会派議員と協力して意見書案を提出しました（提出者/川辺議員）。9月議会最終日の30日に、質疑、討論の後、可決される見通しです。

### PCR検査等の拡充を求める意見書（案）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まず、多くの都道府県で過去最高の感染者数を更新する事態となっています。無症状者による市中感染が拡大しているとの指摘もある中、PCR検査等の体制を全国で大幅に向上させなければなりません。



政府はPCR検査能力の確保を繰り返し言明するものの、感染した可能性のある患者が検査を希望してもなかなか受けられず、「検査難民」とも言える事態が国民の不安を拡大させている現状にあります。PCR検査等を拡充し、感染者を把握し隔離することで感染拡大を防止することによって、はじめて社会経済活動と両立することができるようになります。

全国的な感染の広がりが見られる中、感染拡大を防ぐために、医師が必要と判断した場合には、症状の有無にかかわらず、PCR検査等を実施できる体制を作る必要があります。——（中略）——

PCR検査等の体制のさらなる拡大と拡充のため、国は財源を確保したうえで、実効性ある対策を講じなければなりません。保険適用による検査取扱いの明確化や検体輸送体制の整備、検査機器の配備、臨床検査技師の適切な配置、公的検査機関等の増設及び運営費への支援、受検者への対応体制の整備などが喫緊の課題となっています。

よって国会及び政府においては、下記の事項について実現するよう強く求めます。

記

1. PCR検査等の体制を拡充し、検査を幅広く実施すること。検査機器の増設や関係資材の供給とともに、運営費への支援を拡充すること。
2. 検査機関や医療機関の従事者への支援を充実すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

久喜市議会

郵送もご希望の方、また『知い合いにも送ってあげてほしい』という人はご連絡ください。

★昨年、久喜市へのふるさと納税寄付は58件、64万円、前年より13%減と低調でした。市外の自治体へ寄付した市民は479人で市民税控除額は7億394万円にのぼりました。★

# 9月定例市議会

## 『いのまた』市議の一般質問 1

### 『プラ分別廃止・全量焼却』方針撤回を

久喜市ではこれまで容器包装プラスチックを資源として分別回収してきましたが、新ごみ処理施設では“プラ分別を廃止して全量を焼却する”方針を決めました。市は焼却炉で発電するので『熱回収で、これもリサイクルだ』と言っています。

容器包装リサイクル法は市町村に「容器包装廃棄物の分別収集に必要な措置を講ずるよう努めなければならない」と定めています。また国の循環型社会形成推進基本計画には「使用された資源を徹底的に回収し、何度も循環利用することを旨として、プラスチックの資源循環を総合的に推進する」と書かれています。資源循環の優先順位は、①発生抑制（リデュース）、②再使用（リユース）、③再生利用（リサイクル）で、4番目に「リサイクルできずかつ、燃やさざるを得ない廃棄物を焼却する際に発電や余熱利用を行う」と明確に規定しています（下図）。

久喜市の新方針は、容器包装リサイクル法にも循環型社会推進計画にも明らかに違反します。しかもプラを焼却するために焼却炉を大型化し、CO<sub>2</sub>の排出量も倍増します。循環型社会の推進に逆行するプラスチック全量焼却の新方針は撤回すべきです。

環境経済部長は『分別回収しても、リサイクルされていないものもある。市民の分別の手間や別にかかる費用負担を減らすために全量を焼却する』『熱

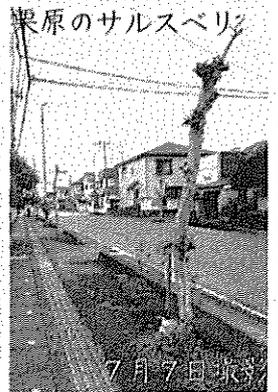
回収も資源の有効利用の方法である』と答弁しました。これまで市民の努力で分別回収した容器包装プラの65%もが再資源化・再商品化できているのに、その分も含めてすべて焼却してしまおうというのは許されません。さらに環境省が作成した左下の図についても『初めて見た』『資源循環の優先順位の3番目の再生利用と4番目の熱回収が逆になっても問題はない』という驚くべき発言も飛び出しました。

引き続きプラスチックの分別収集とリサイクルの推進を求めています。

### 街路樹の丸太棒剪定を改善すべき

市内のあちこちで街路樹のおかしな剪定方法が見られます。

今年7月には栗原のサルスベリが、横に細い枝が出てきて通行のじゃまになるというので、まるで丸太棒のようにされました。市が定めた街路樹剪定指針では、このサルスベリは4mくらいの高さで枝を伸ばすことになっていますが、毎年丸太棒剪定を繰り返しています。もっと樹木の自然な樹形を活かして、剪定方法を見直すように求めました。

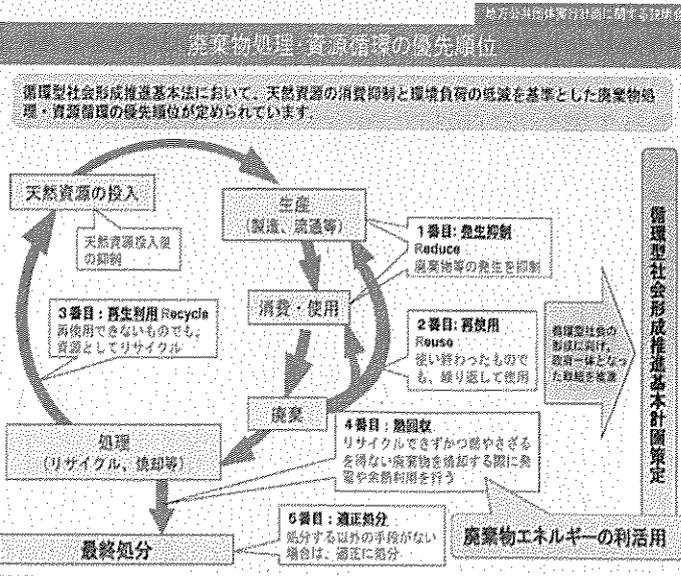


### 視覚障害者への通知に点字文書を

市役所から視覚障害者に通知や書類を送付する際に、活字文書だけでは読むことができません。家族や知り合いに読んでもらう前に紛失してしまうこともあります。そこで視覚障害者で希望者には封筒に点字シールを貼ったり、点字文書を同封したりしていますが、すべてには対応できていません。

昨年度に点字文書を送った実態を明らかにするよう求めました。福祉部長の答弁で、参院選の投票方法、市県民税税制改正の通知、納税通知書、循環バス時刻表、国保と後期高齢者医療保険証、特定健康診査のお知らせ、狂犬病注射の通知、プレミアム商品券パンフレットと購入引換券、障害者パソコン講座のお知らせ、福祉タクシー券・燃料券の案内、後期高齢者医療保険料や介護保険料の通知、保健事業日程表などを点訳して送付したことがわかりました。

今後も、市役所の各課で視覚障害者に通知等を送る際には必ず点字文書を同封するように求めました。



↑この図は環境省のホームページから引用しました。国は「4番目：熱回収」をリサイクルとは位置づけていません。

★9月議会で、レジ袋有料化によるプラごみ削減効果を聞いた箇所に、部長が「衛生組合で燃やせるごみといっしょに収集している」と答弁。これは間違っていて、レジ袋は資源として分別回収しているのを知らなかつたらしい。★